

令和元年度 気候変動対策ワークショップ  
運営補助業務  
報告書

令和2年2月

札幌市環境局 環境都市推進部 環境計画課

株式会社 KITABA



## 目 次

1. 業務概要.....	1
1-1. 業務目的 .....	1
1-2. 業務内容 .....	1
1-3. ワークショップの概要 .....	2
1-4. 業務フロー .....	4
2. 各回の結果.....	6
2-1. 第1回「気候が変動するってどういうこと？」 .....	6
2-2. 第2回「札幌市の気候変動対策って何をしているの？」 .....	17
2-3. 第3回「気候変動に伴う北海道人の実感」 .....	29
2-4. 第4回「気候変動って、意外とフクザツ」 .....	37
2-5. 第5回「気候変動を解決するイノベーションのタネを探そう」 .....	51
2-6. 第6回「みんなでガチに気候変動に取り組むための“ユース”の作戦会議」 .....	60
2-7. 第7回「みんなでガチに気候変動に取り組むための“オトナ”の作戦会議」 .....	68
2-8. 第8回「さあ、何をしよう。何を考えよう。(総まとめ)」 .....	73
3. 本年度事業の考察と次年度以降に向けて.....	86
<b>【資料編】 配布資料</b>	
(1) 第1回目資料 .....	資-1
(2) 第2回目資料 .....	資-2
(3) 第3回目資料 .....	資-2
(4) 第4回目資料 .....	資-3
(5) 第5回目資料 .....	資-4
(6) 第6回目資料 .....	資-4
(7) 第7回目資料 .....	資-5
(8) 第8回目資料 .....	資-5

# 1. 業務概要

## 1-1. 業務目的

札幌市では、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づく「地方公共団体実行計画」の「区域施策編」の位置づけを担う「札幌市温暖化対策推進計画（2015年3月策定）」における対策について、昨今の気候変動対策に関する国内外の急速な動きを踏まえてさらなる取組を推進するため、本計画を見直し、「(仮称)札幌市気候変動対策計画」の策定の検討を進めている。

本業務では、本計画の策定にあたり、市民の気候変動に対する理解の促進と計画策定に対する意見の抽出を行うとともに、今後の本市における気候変動対策に協働して取り組む主体の育成を行うことを目的としたワークショップの運営補助を行う。

## 1-2. 業務内容

市民の気候変動に対する理解の促進と計画策定に対する意見の抽出を行うとともに、今後の本市における気候変動対策に協働して取り組む主体の育成を行うワークショップ（気候変動ゼミ）を合計8回開催した。

### (1) ワークショップの運営補助

ワークショップの運営にあたる補助作業を行った。運営は各回、メインファシリテーター（2名）、サブファシリテーター（1名）、グラフィッカー[対話の記録者]（1～2名）が進行・記録を行い、会場の設営や参加者への資料配布、物品（模造紙やマーカー等 ※委託者から提供）の運搬など、補助的な作業を行った。

### (2) ワークショップ用資料の印刷

ワークショップで使用する資料を人数分（関係者を含めて50部程度）の印刷と配布を行った。

### (3) ワークショップの記録資料の作成

開催日時、会場、参加者数、概要を記載した各ワークショップ結果を取りまとめた資料を作成した。

### 1-3. ワークショップの概要

#### (1) 運営スタッフ、ファシリテーター

##### 【メインファシリテーター】

一般社団法人サステイナビリティ・ダイアログ

代表理事 牧原 ゆりえ氏

組織開発事業部ディレクター 反町 恭一郎氏

##### 【サブファシリテーター】

NPOファシリテーションきたのわ 代表理事 宮本 奏氏

##### 【グラフィッカー】

任意団体 omusubi (小路 楓氏、高岡 さくら氏、三部 真優氏、宇都 幸那氏)、

高橋 明美氏、今井 はるか氏

#### (2) ワークショップ開催スケジュール

実施回数	実施日時	テーマ	参加人数
第1回	2019年10月17日(木) 18:30-20:45	気候が変動するってどういうこと？ ・天候と天気の違い ・未来の天気予報夏 Ver (VTR) 鑑賞等	25名
第2回	2019年10月24日(木) 18:30-20:45	札幌市の気候変動対策って何をしているの？ ・札幌市の取組みについて ・未来の天気予報冬 Ver (VTR) 鑑賞	23名
第3回	2019年11月15日(金) 18:30-20:45	気候変動に伴う北海道人の実感 ・コレクティブ・ストーリー・ハーベスティング	25名
第4回	2019年11月21日(木) 18:30-20:45	気候変動って、意外とフクザツ ・どんどん型を体験する	23名
第5回	2019年12月13日(金) 18:30-20:45	気候変動を解決するイノベーションのタネを探そう ・地球というシステムについて	34名
第6回	2020年1月9日(木) 18:30-20:45	みんなでガチに気候変動に取り組むための“ユース”の作戦会議 ・ストーリートリオ・ハーベスティング	19名
第7回	2020年1月16日(木) 18:30-20:45	みんなでガチに気候変動に取り組むための“オトナ”の作戦会議 ・自分を取り巻くもののパワーを見つける	22名
第8回	2020年2月8日(土) 13:30-17:00	さあ、何をしよう。何を考えよう。(総まとめ) ・OST「私たちというエコシステムが繋がりがら育つために私は何をしたいだろうか？」	27名

### (3) ワークショップ参加者

【申込者数】94名

■参加者の所属：企業、行政、NPO法人、市民団体、個人、小学生、中学生、高校生、大学生など多岐に渡る参加者が参加した。

### ■ワークショップのチラシ

# 札幌市

定員 40名 | 参加費無料



Think Green  
環境省 札幌

## みんなの気候変動ゼミ・ワークショップ

2019年10月17日(木) ~ 2020年2月8日(土)

### 参加者募集

「気候変動」って何だろう？「キコーヘンドー」って聞いてもあまりイメージできない…。

でも最近、とても暑い日が続いたり、大きな台風が来て大変な被害が出たり、なんとなく「天気が変だな？」って思うことが多くなってきましたよね。でも、それって誰が引き起こしているんだろう？ただの自然現象なんだろうか。そして、これから先はどうなってしまおうだろうか…？

この気候変動ゼミ・ワークショップでは、今まさに世界中で起きている地球温暖化の原因とする気候変動の実態や、札幌市がこれから取り組もうとしている対策を学び、その解決に向けて「どうやったら実行できるのだろうか」をみんなでを見つけるために、気候変動に対してわりと「ガチ」で考える機会を設けます。「微力かもしれないけど、自分も何かしたいな。」とちょっとでも思ってくれる皆さんの参加をお待ちしています。

#### 開催プログラム(予定)

- 第1回 2019年10月17日(木) 18:30-20:45  
「気候が変動するってどういうこと？」
- 第2回 2019年10月24日(木) 18:30-20:45  
「札幌市の気候変動対策って何をしているの？」
- 第3回 2019年11月15日(金) 18:30-20:45  
「気候変動に伴う北海道人の実感」
- 第4回 2019年11月21日(木) 18:30-20:45  
「気候変動って、意外とフクザツ」
- 第5回 2019年12月13日(金) 18:30-20:45  
「気候変動を解決するイノベーションのタネを探そう」
- 第6回 2020年1月9日(木) 18:30-20:45  
「みんなでガチに気候変動に取り組むための”ユース”の作戦会議」
- 第7回 2020年1月16日(木) 18:30-20:45  
「みんなでガチに気候変動に取り組むための”オトナ”の作戦会議」
- 第8回 2020年2月8日(土) 13:30-17:00  
「さあ、何をしよう。何を考えよう。(総まとめ)」

※必ずしもすべてのプログラムに参加できなくても大丈夫ですが、少なくとも半数以上のプログラムに参加をお願いします。

#### 代表ファシリテーター

牧原 ゆりえ 氏 (一般社団法人サステナビリティ・ダイアログ代表)

国際基督教大学を卒業後、大手監査法人に公認会計士として勤務。出産を機にサステナビリティに強い関心を持つようになる。2009年家族でスウェーデンへ。持続可能な社会のための戦略的なリーダーシップを学ぶ修士過程、持続可能なプロダクト・サービス・システムズ・イノベーションを学ぶ修士課程で学ぶ。留学中に会った北欧発の参加型リーダーシップトレーニング Art of Hosting、同 Art of Harvesting、グラフィック・ファシリテーションを実践。スウェーデンのサステナビリティ戦略フレームワークを伝える。



#### 会場

札幌エルプラザ 2階  
会議室 1・2  
(札幌市北区北8条西3丁目)

※2020年2月8日(土)のみ  
場所の変更があります。  
(プログラム実施中にお伝えします)



【お申し込み・お問い合わせ】  
参加希望の方は、①氏名、②所属(学校名)、③連絡先(メールアドレス)を明記いただき、下記までお申し込みください。  
札幌市 環境局 環境都市推進部 環境計画課 佐竹、深澤  
電話：011-211-2877 FAX：011-218-5108  
Mail：kan.suishin@city.sapporo.jp



13 気候変動に  
関係する目標



17 パートナリ  
シップ



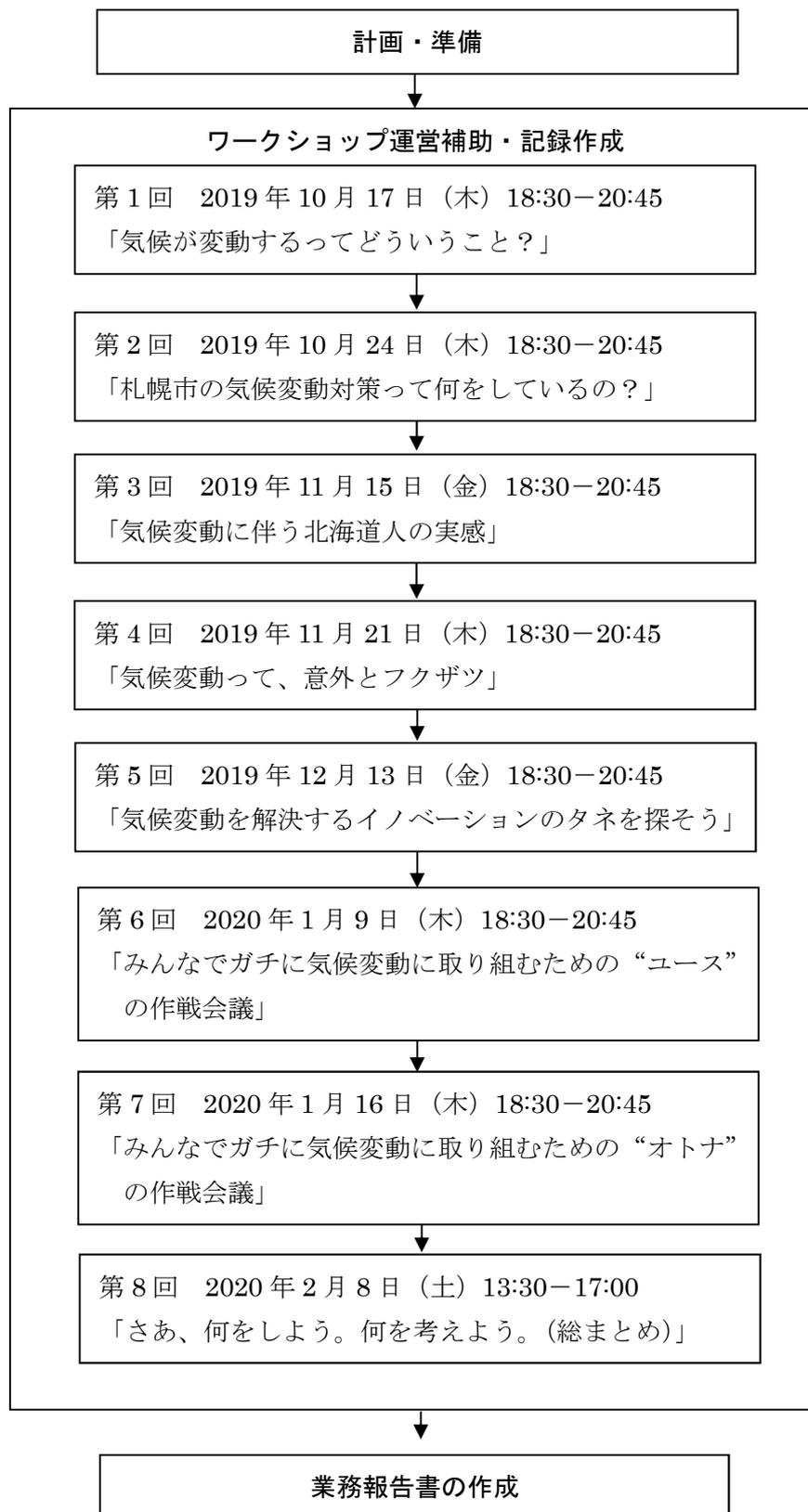
札幌市  
02,402-19-2007  
31-2-1323

主催：札幌市環境局 協力：(一社)サステナビリティ・ダイアログ、環境省北海道環境パートナーシップオフィス (EPO北海道)

3

## 1-4. 業務フロー

業務フロー及びスケジュールは以下のとおりである。





## 2. 各回の結果

### 2-1. 第1回「気候が変動するってどういうこと？」

#### (1) 開催概要

- ・開催日時 令和元年10月17日(木) 18:30~21:00
- ・会場 札幌エルプラザ 2階 会議室1・2
- ・参加者 25名
- ・テーマ 「気候が変動するってどういうこと？」
- ・プログラム

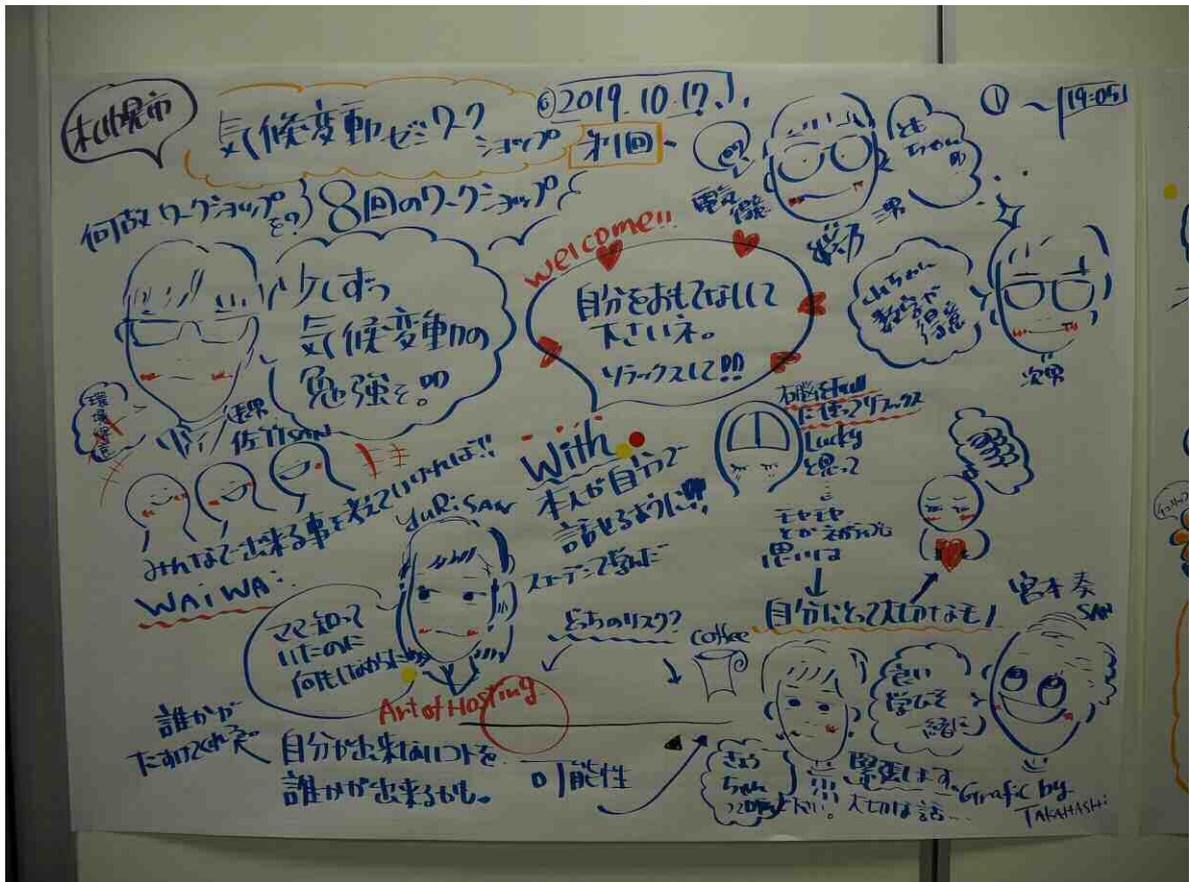
時間	内容	詳細
18:30	1. 概要、ゼミ・ワークショップについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼミ・ワークショップを開催した背景</li> <li>・スタッフ紹介</li> <li>・会場でのルール紹介</li> </ul>
19:05	2. チェックイン (自己紹介)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①呼ばれたい名前</li> <li>②今の体調とご機嫌</li> <li>③普段大切に思っていること</li> <li>④これを助けて、これは任せて!</li> <li>⑤それ以外のこと</li> </ul>
19:20	休憩	
19:30	3. 対話について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対話と問題解決のこと</li> <li>・グラフィックの練習</li> </ul>
19:45	4. 気候変動について (情報提供とグループワーク)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天候と天気の違い</li> <li>・未来の天気予報 (VTR) を鑑賞→グループワーク</li> <li>・クローズアップ現代 (VTR) を鑑賞→グループワーク</li> </ul>
20:30	5. まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人のワークシートに記入</li> <li>・グループ内で共有</li> <li>・グラフィックレコーディングの模造紙にシール投票 (赤:もっと聞きたい点、黄:なるほどと思った点)</li> <li>・次回のお知らせ</li> </ul>
21:00	終了	

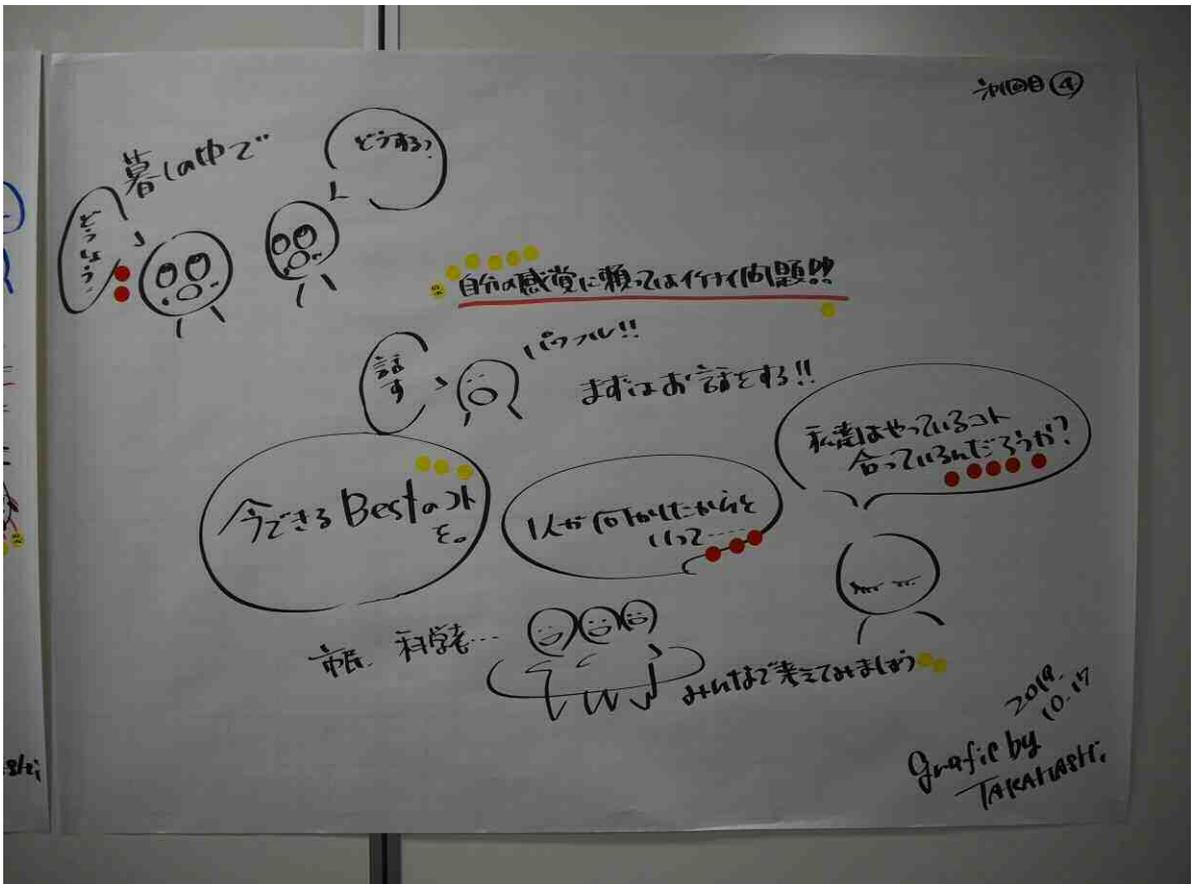
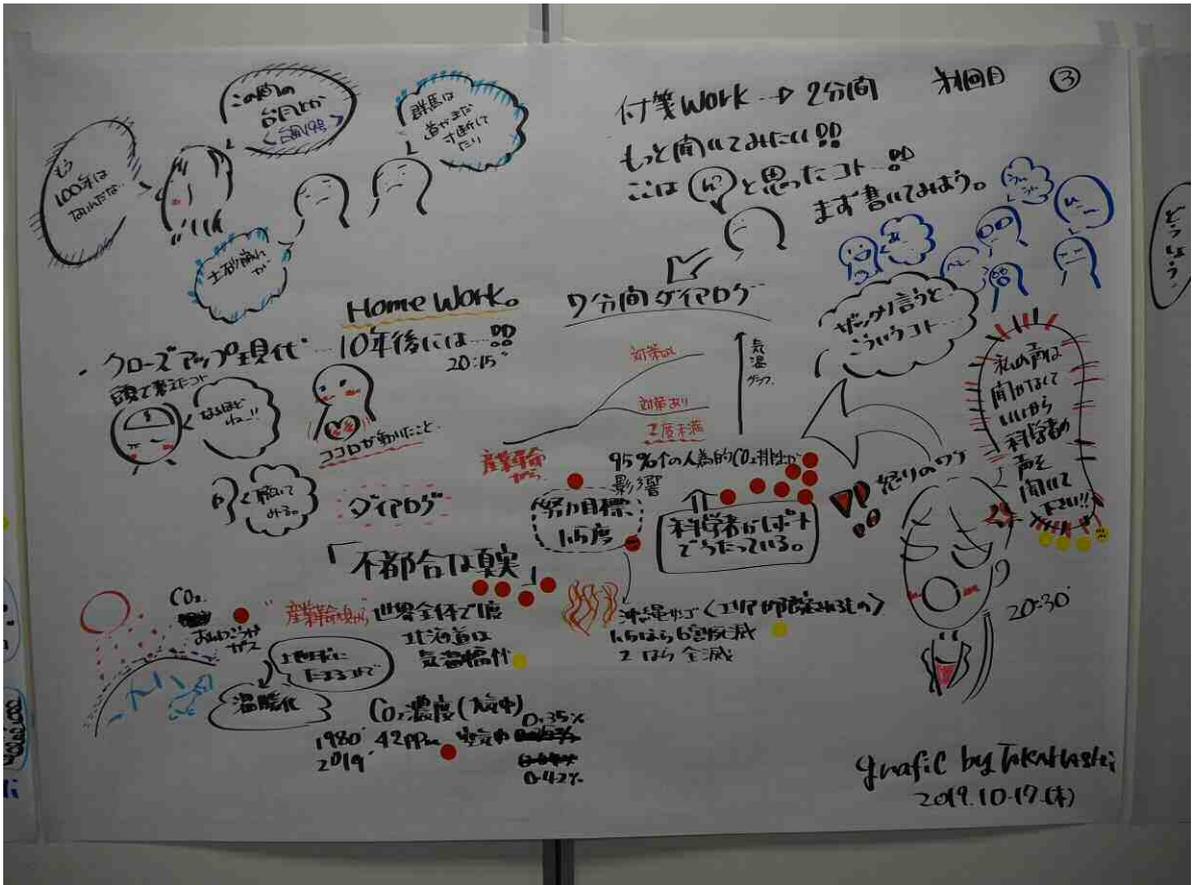


(2) 開催結果

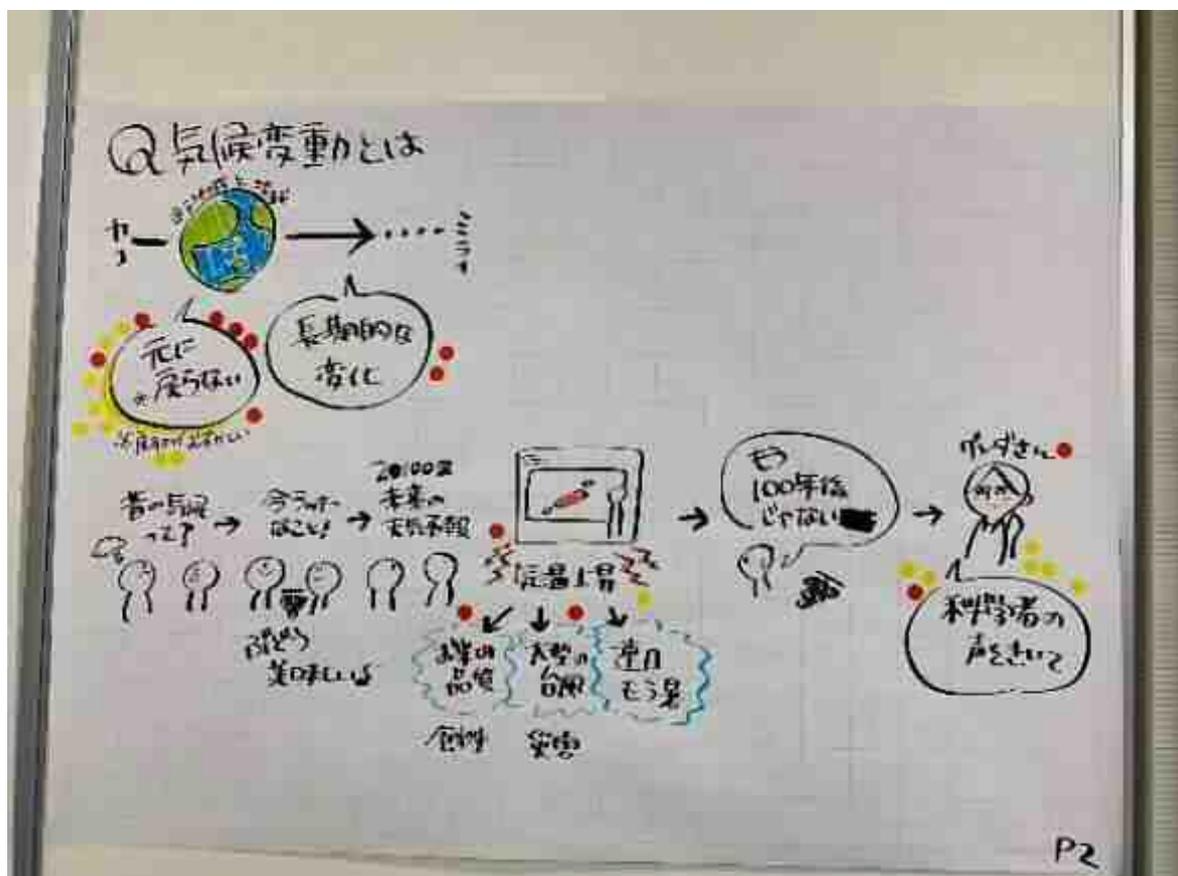
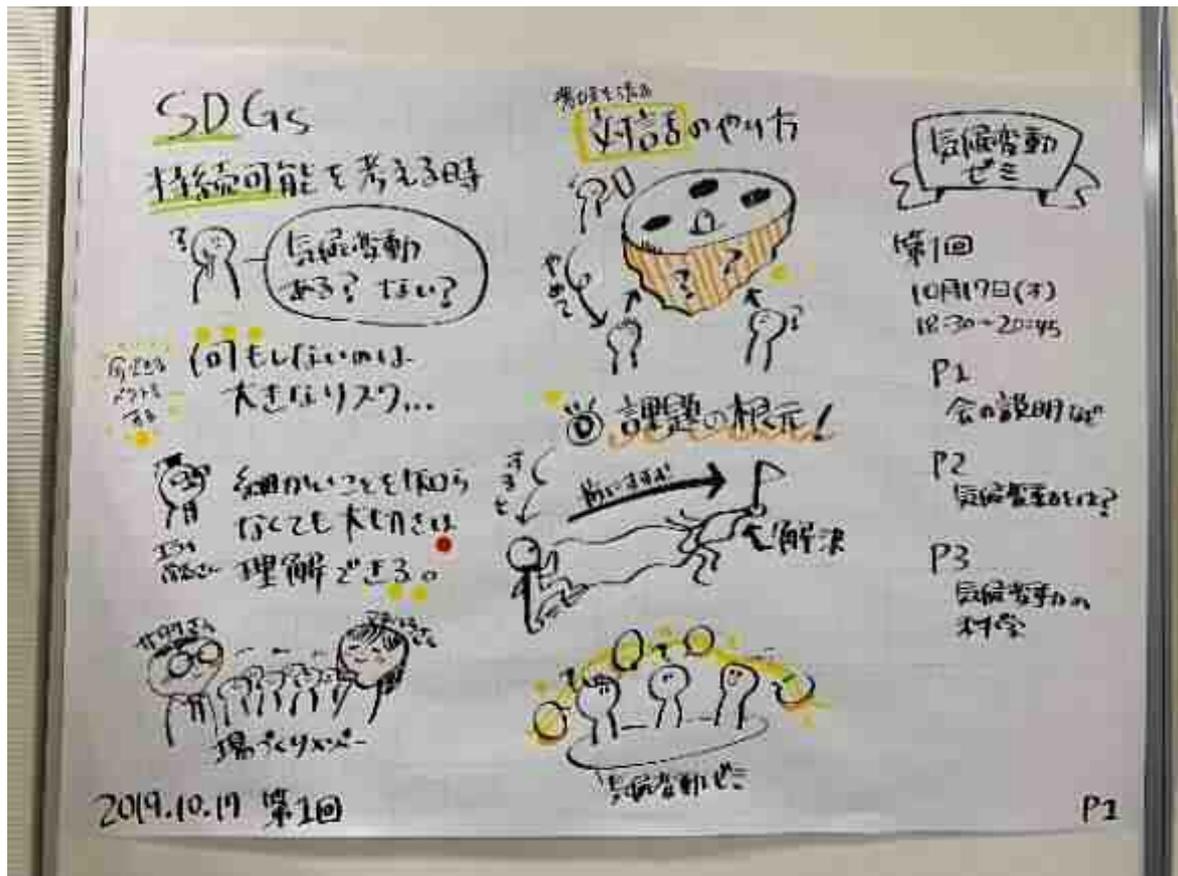
2) ファシリテーショングラフィック

① 高橋明美氏





②高岡さくら氏



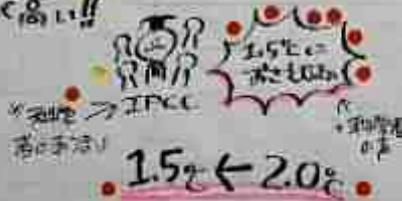
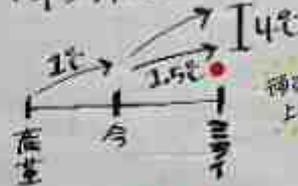
# 気候変動の科学

## 1. 温室効果ガス



遠い金星の方が高い!!

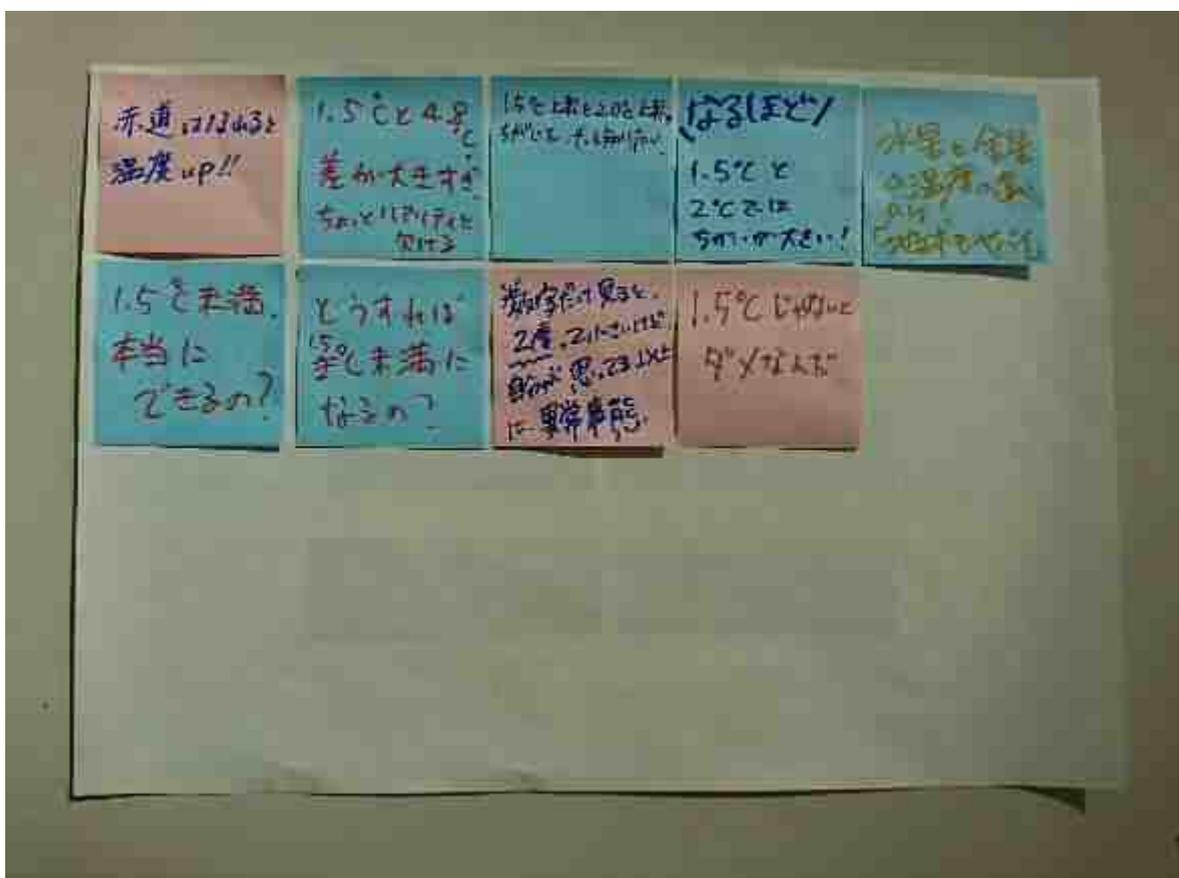
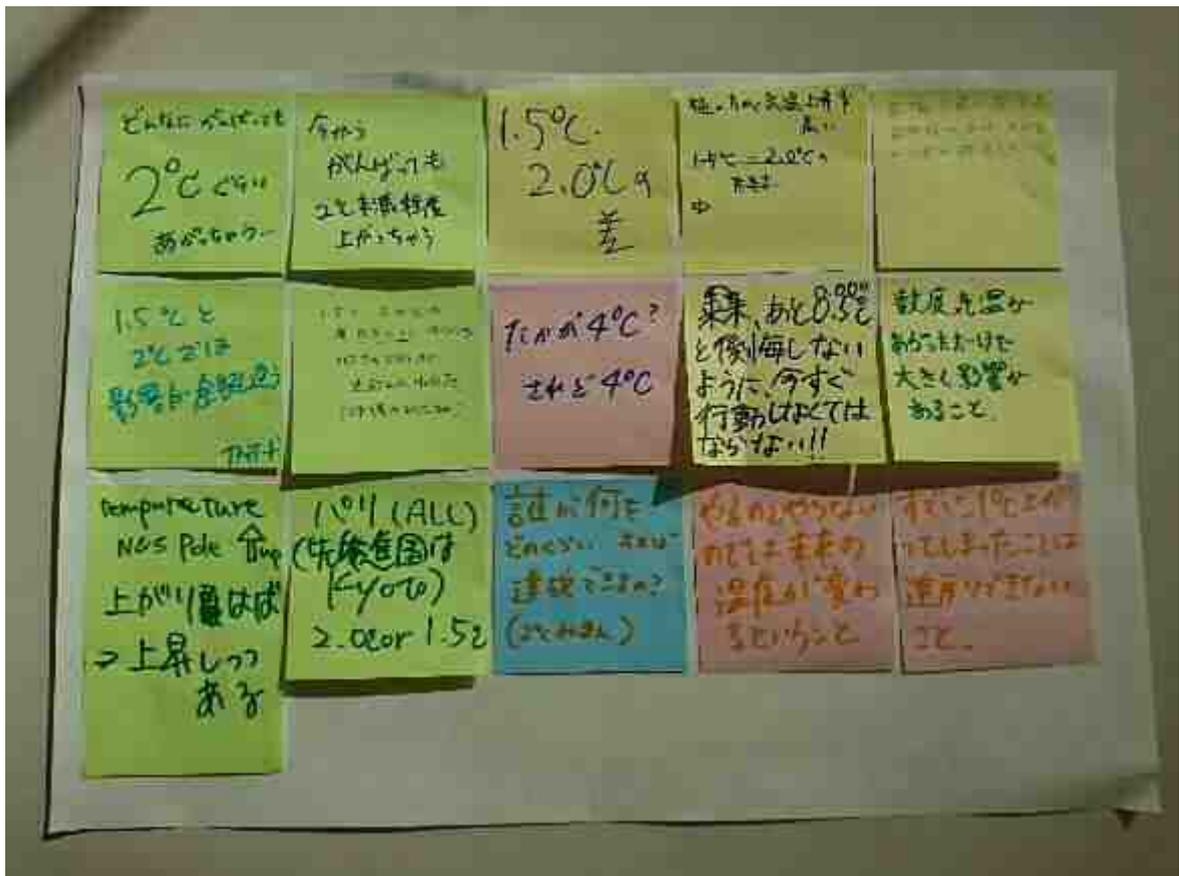
## 1. 平均気温



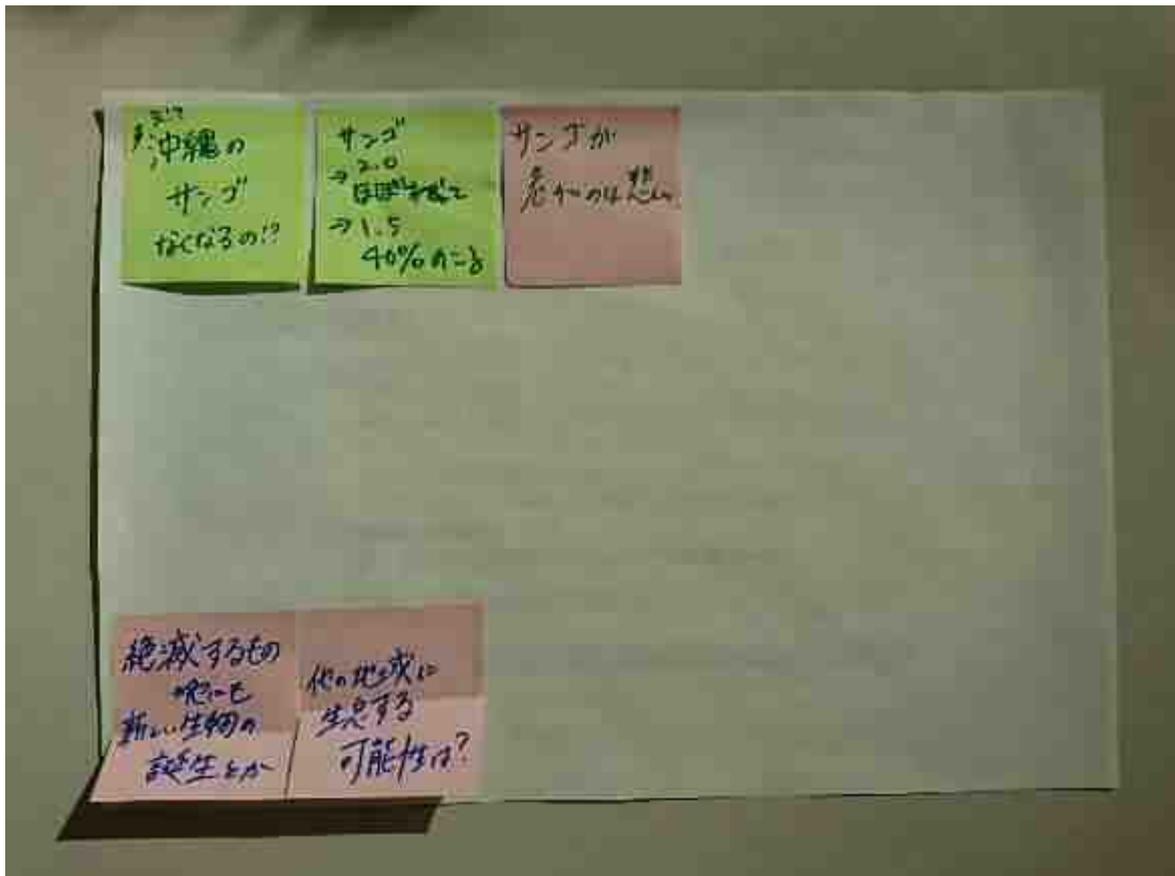
目標の変更  
を検討...

2) グループワークで話し合われた結果

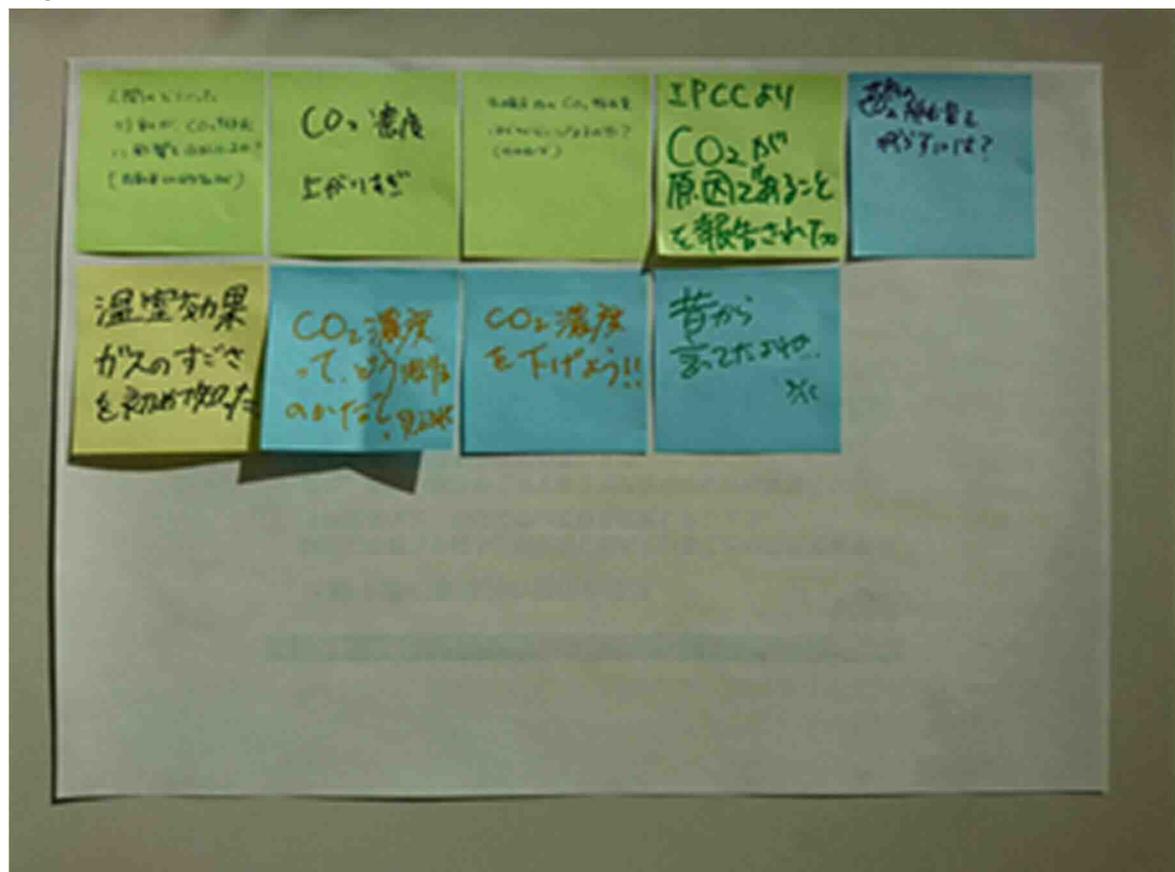
① 気温上昇について



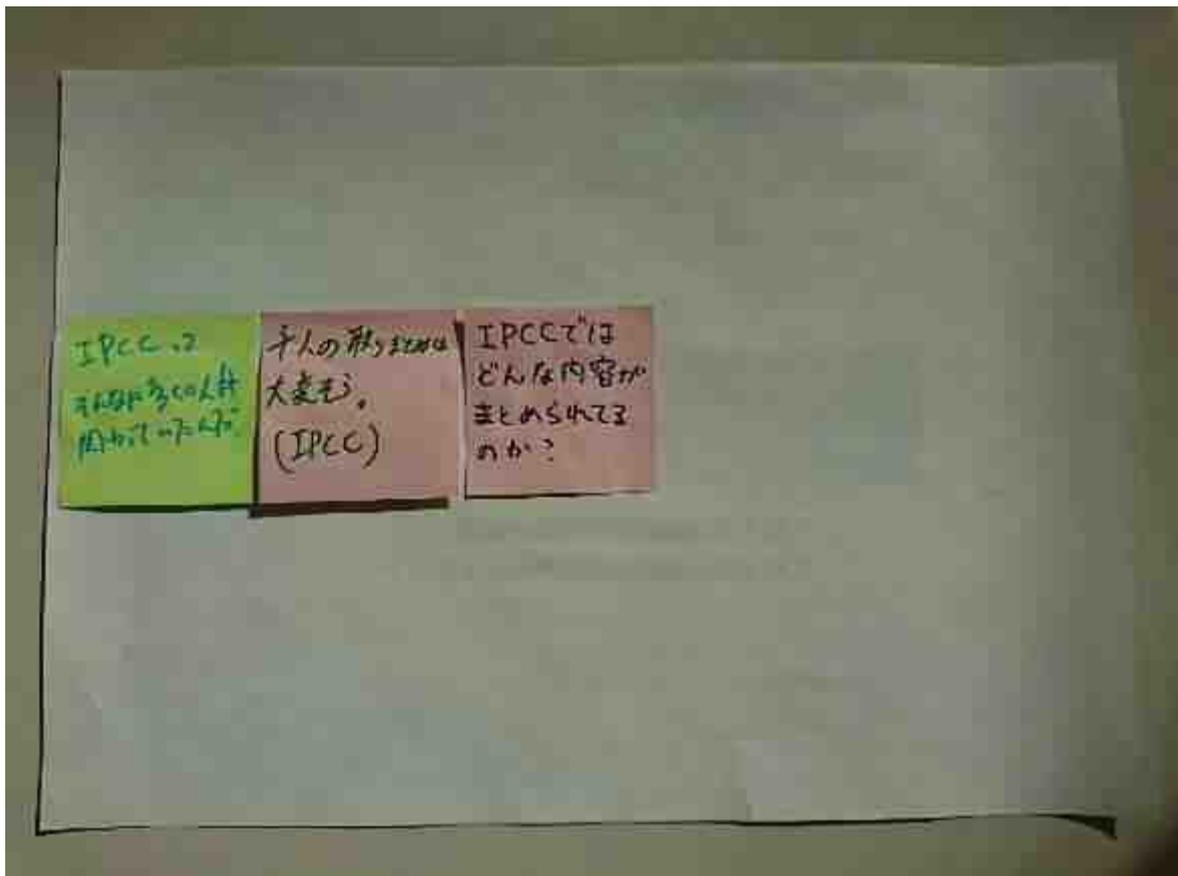
②サンゴや生物について



③CO2 について



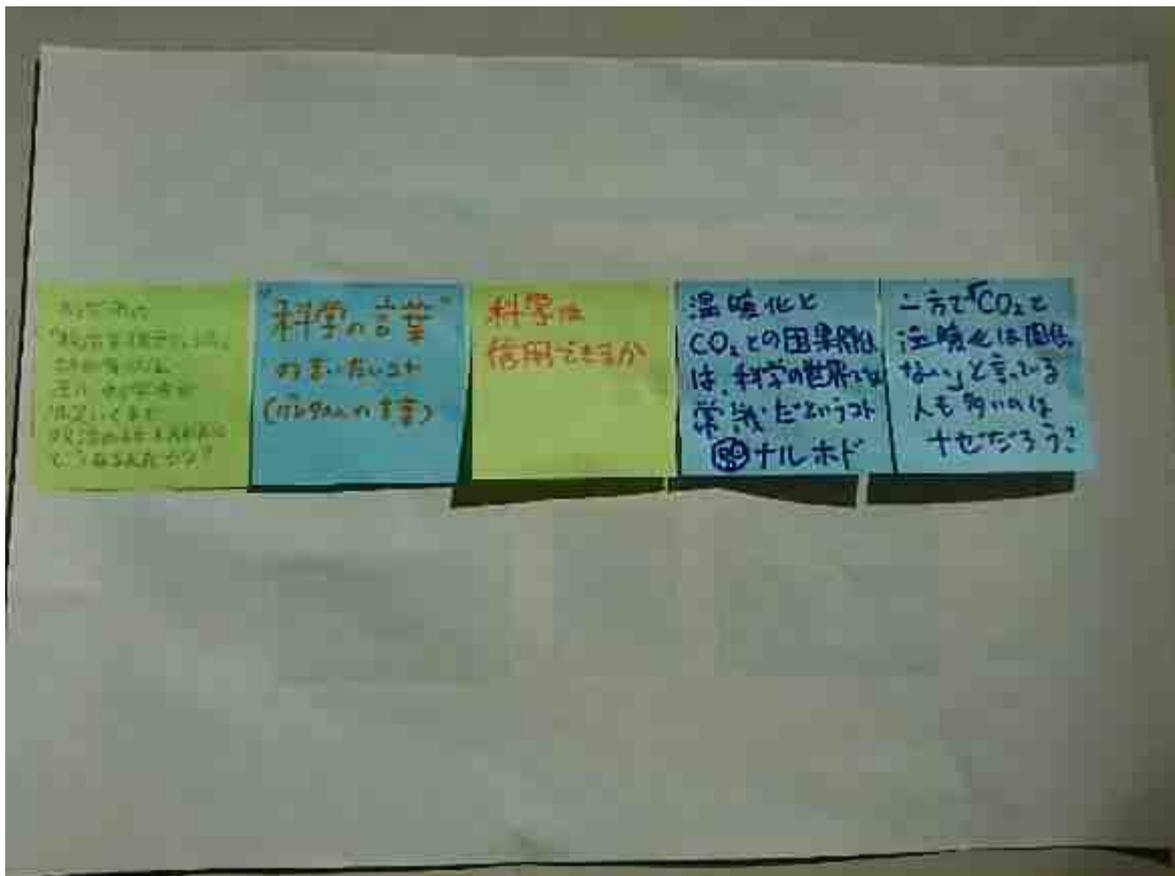
④ICPPについて



⑤気候変動について



⑥科学、科学者について

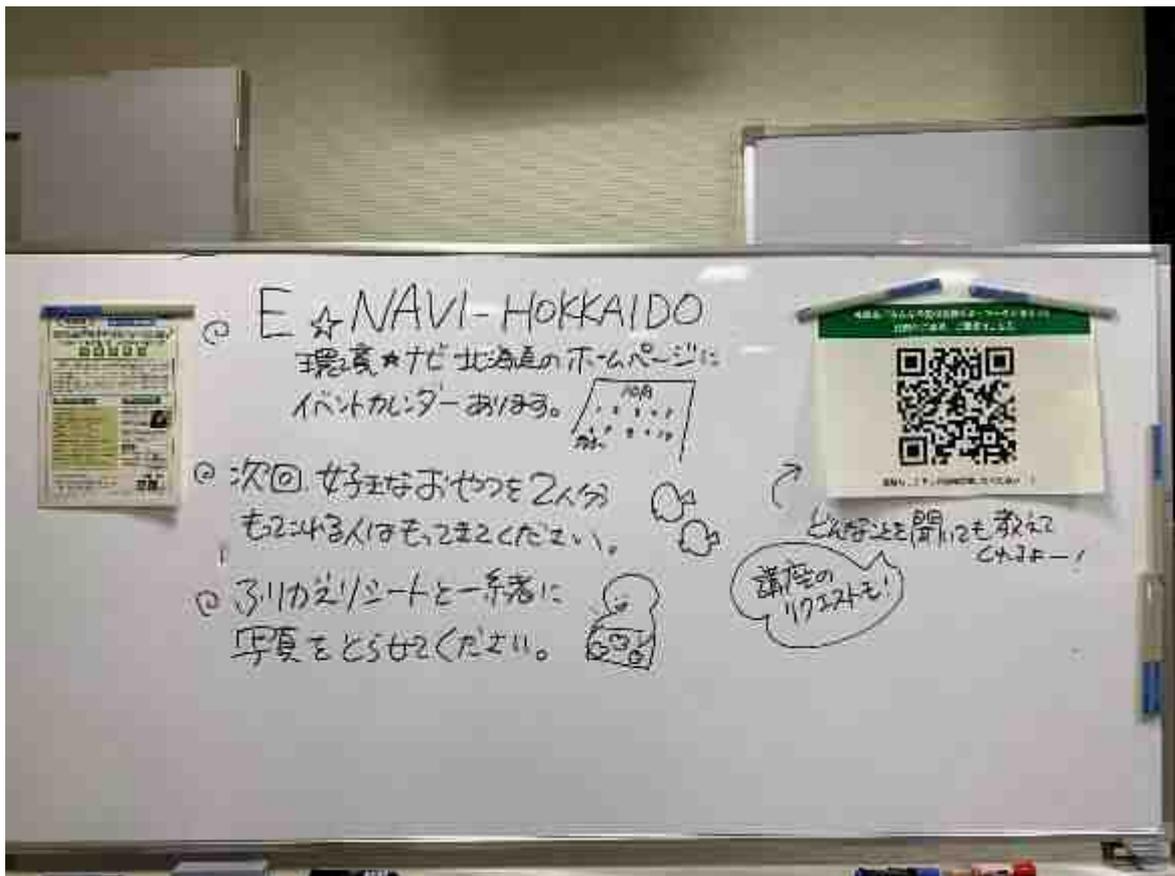


⑦世界、企業、個人ができること





3) 次回のお知らせ



## 2-2. 第2回「札幌市の気候変動対策って何をしているの？」

### (1) 開催概要

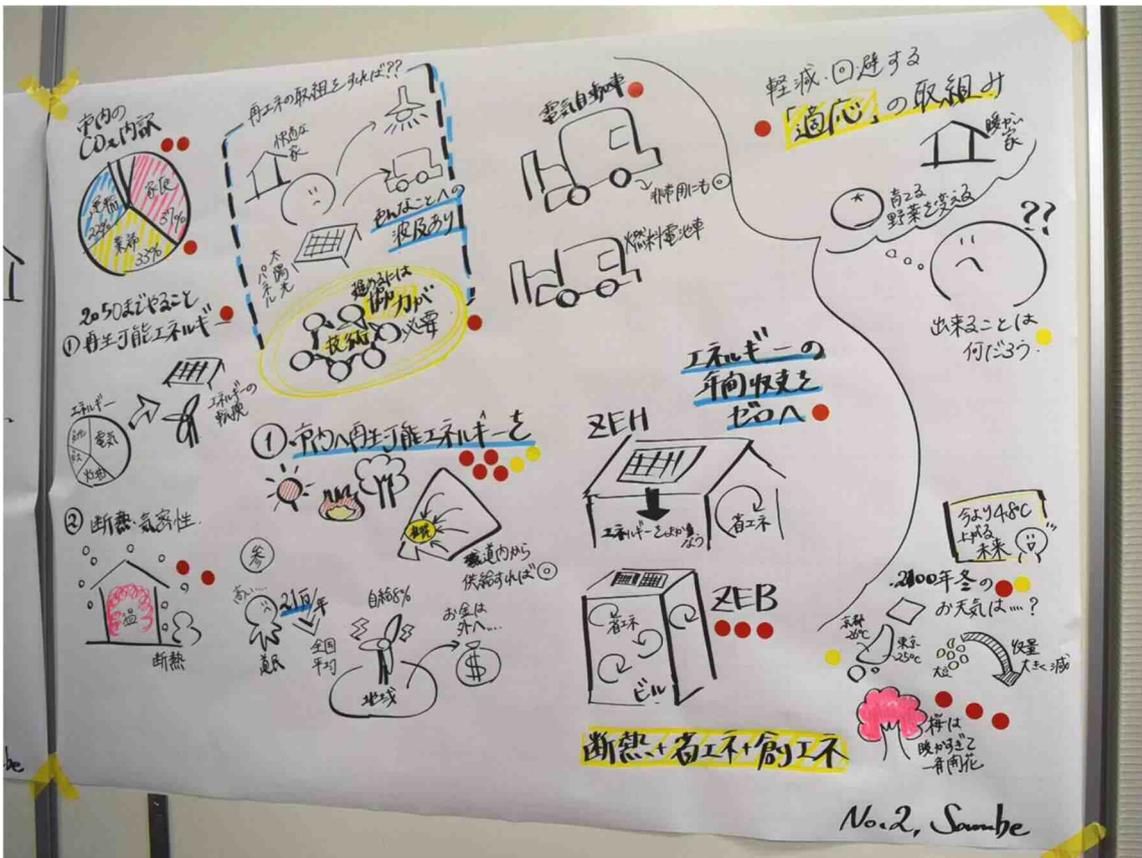
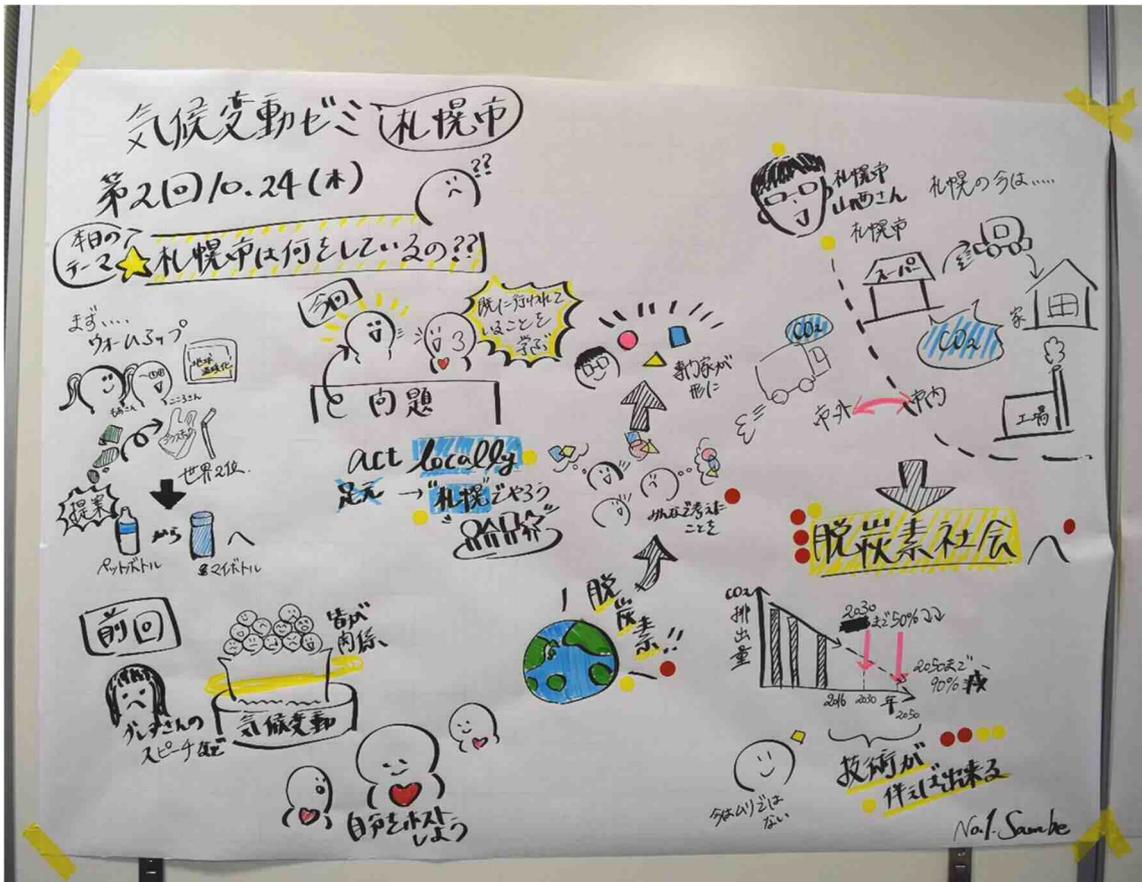
- ・開催日時 令和元年10月24日(木) 18:30~21:00
- ・会場 札幌エルプラザ 2階 会議室1・2
- ・参加者 23名
- ・テーマ 「札幌市の気候変動対策って何をしているの？」
- ・プログラム

時間	内容	詳細
18:30	1. 札幌聖心女子学院中学校生徒より	・札幌スマイルアワード表彰式でのプレゼンを発表 (村上さん、佐藤さんより)
18:50	2. チェックイン (自己紹介)	・自己紹介 ①名前 ②今日のごきげん ③この1週間どう過ごしたか? ・前回の振り返り
18:55	3. 本日のゼミ・ワークショップについて	・自分をホストすること ・think GLOBALLY act LOCALLY ・キーワード:脱炭素
19:10	4. 情報提供 札幌市 山西氏より	・札幌市の取組みについて →グループワーク ・未来の天気予報 冬 Ver (VTR) を鑑賞
19:54	休憩	
20:04	5. 牧原氏より質問、札幌市から回答	・フードマイレージ ・環境と銀行との関係 ・海外と日本のEV車に対する取組の違いについて ・公共交通の利用を促進しているが、交通費が高いことについて ①グループワーク ②他テーブルに移動し、他のグループではどんなことを話したかを共有
20:40	6. まとめ	・個人のワークシートに記入 ・グループ内で共有 ・グラフィックレコーディングの模造紙にシール投票 (赤:もっと学んでみたい点、黄:心に残った点) ・次回のお知らせ
21:00	終了	

(2) 開催結果

1) ファシリテーショングラフィック

①三部 真優氏









電気自動車の  
カーシェアがほしい

電気自動車の話  
何かは強引でも、  
おしやり変えてく (行政的)  
のは必要...

自動運転と  
リモートワークを  
おしすすめて、普及  
してはどうか?

正確かに  
やって  
EV車にする  
メリットない

集合住宅に  
カーシェアを  
おしすすめる

EV車も車=座の  
仕組みが重要。  
自動運転としない  
自動運転車、  
企業のおしすすめる

電気自動車  
燃料電池車  
の視野の  
いれどき

海外のやり方?  
考え方も  
なるほどと  
思った!

海外の  
法方!!  
なるほど

海外の脱炭素  
の政策は、  
いいと思っ  
ました。  
(日本の規制がある?)

とあるEV車  
システム?  

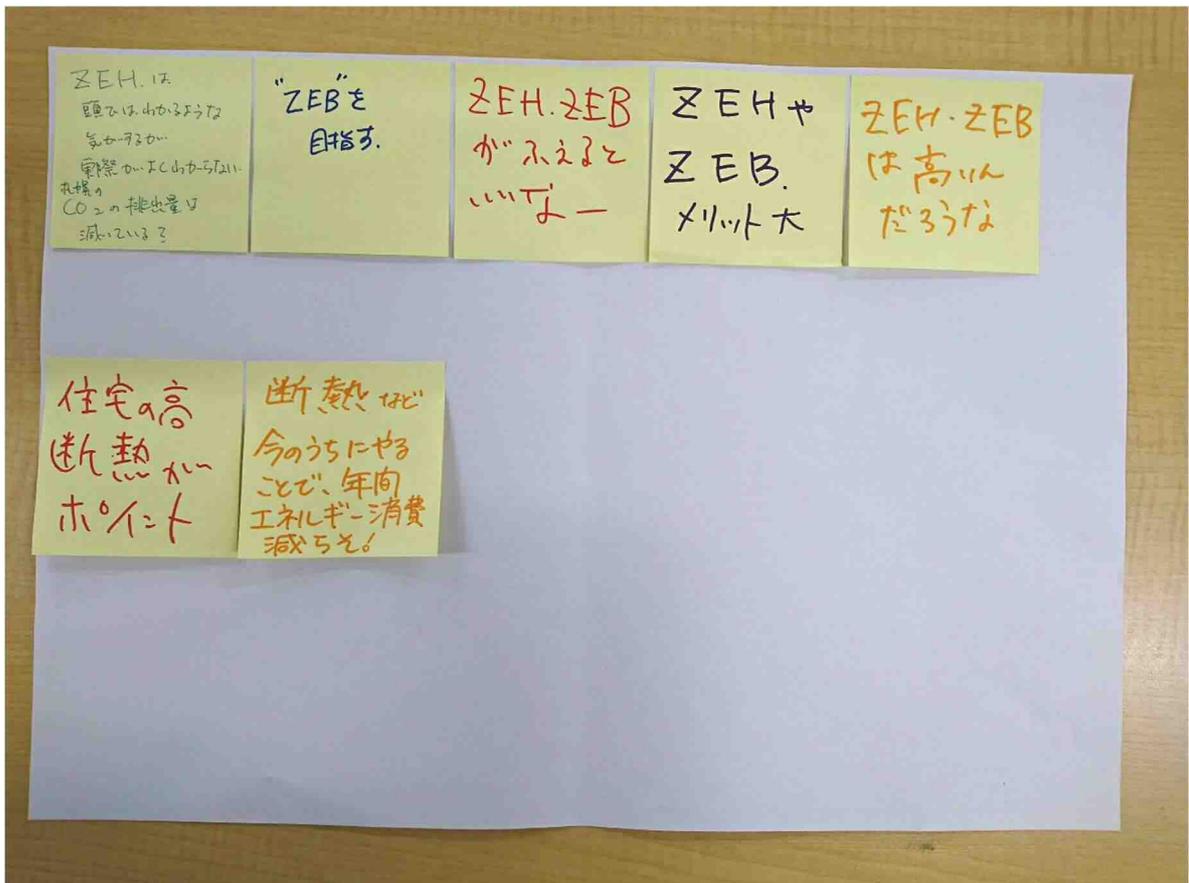

電気自動車  
シェアリング

集合住宅で  
カーシェア  
システムを設置  
したら、みんな  
使わない?

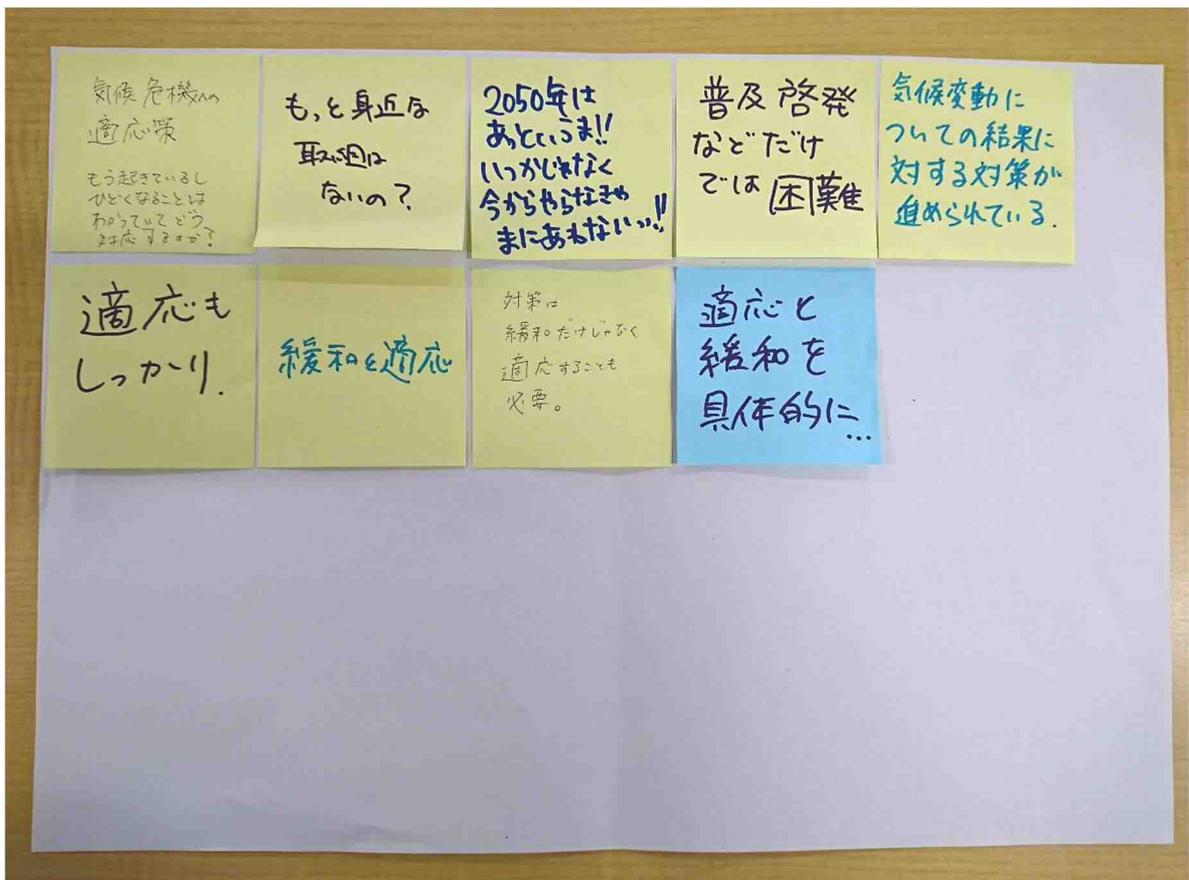
EV車にのり  
税金安くなる。  
充電料が  
おしすすめて自立して  
発電できるといい!

EV車にのり  
国が太陽光  
をつくると  
いいね!  
技術の問題

③ ZEH、断熱について



④ 気候変動への対策や適応

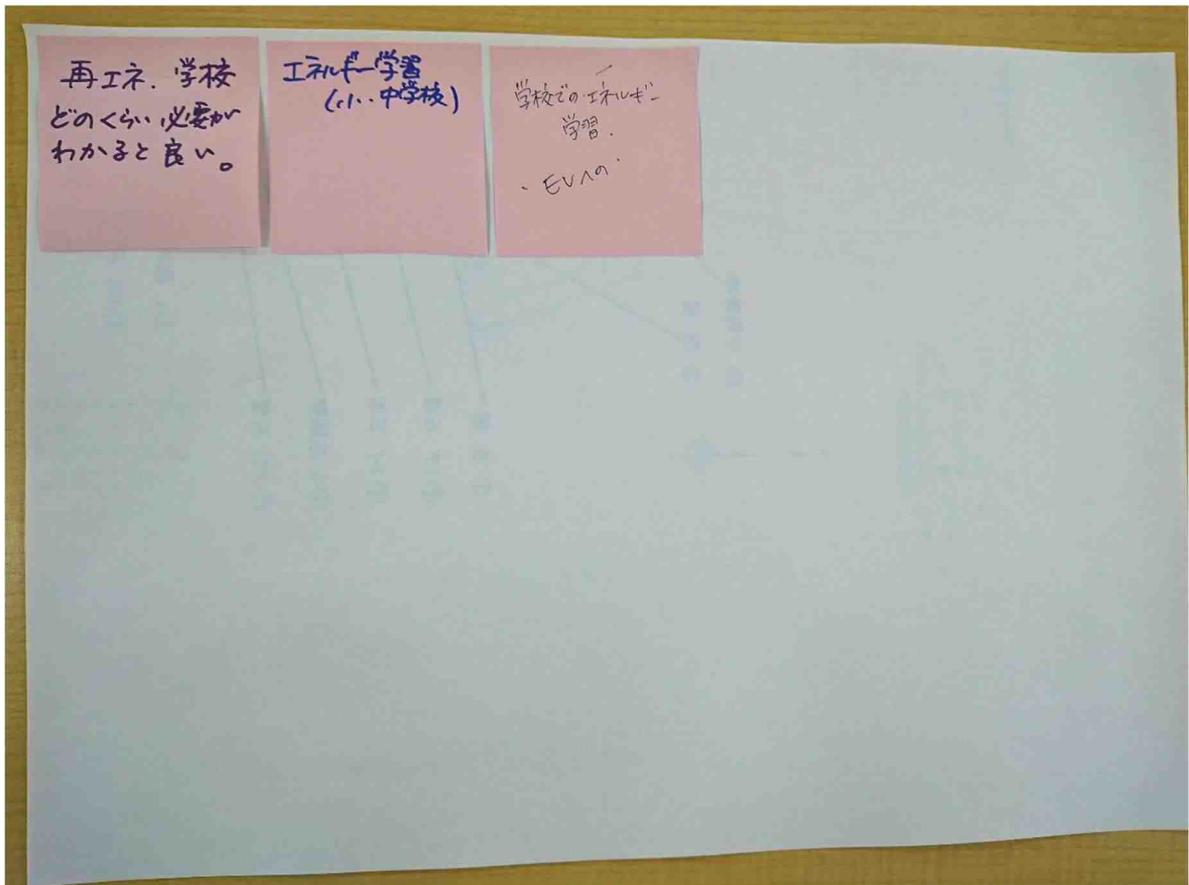


⑤脱炭素について

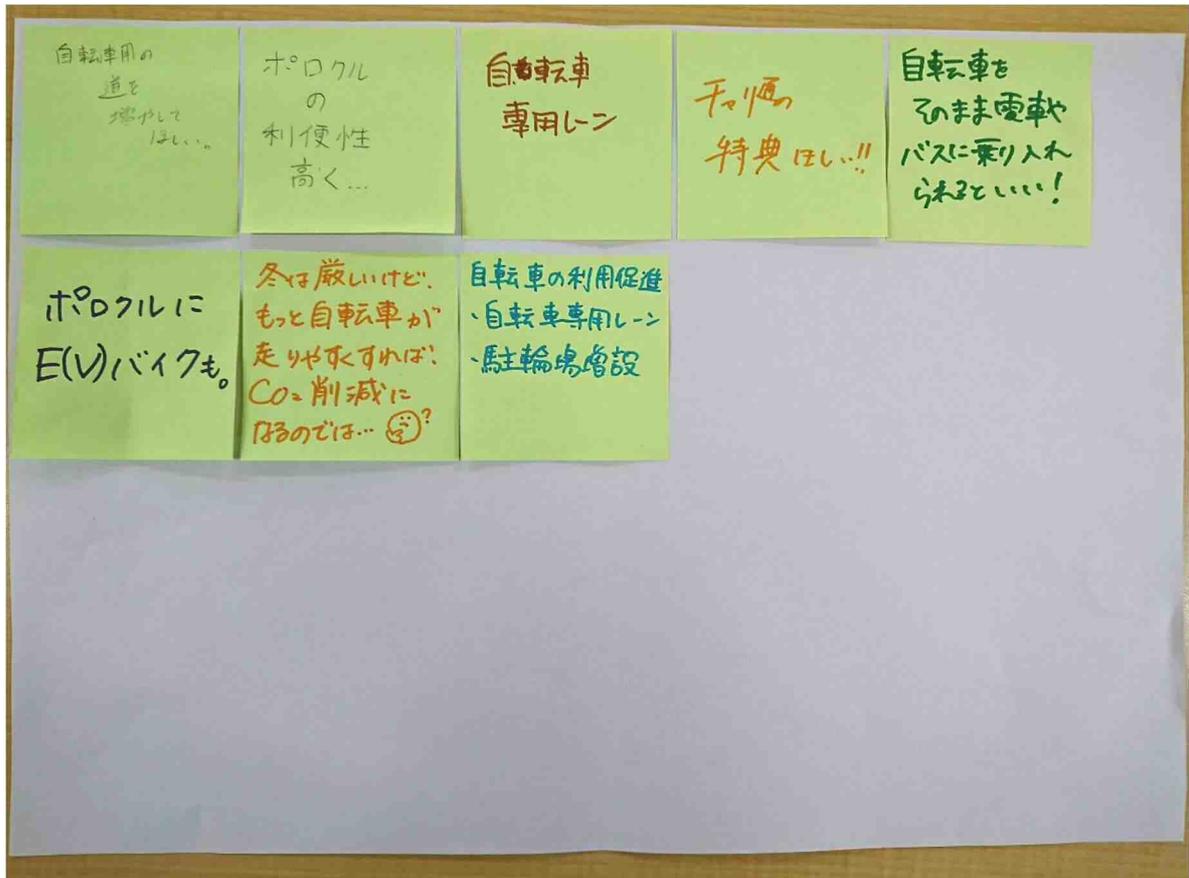
<p>市内の炭素を減らす 市内のどんな物が 減っているか? 市内でなにに取り組むか?</p>	<p>札幌市 脱タンクに 取り組んでいる</p>	<p>低炭素社会 ↓ 脱炭素社会</p>	<p>2050年までに 脱炭素を 実現する。</p>	<p>脱炭素 社会を めざす</p>
<p>"脱炭素"を 目指す!!</p>	<p>・今の暮らしを元に戻すことで、 みんなの脱炭素な 社会を実現する。 ・対策には経費や労力がかか るものもあることも必要だ</p>	<p>札幌市は 脱炭素社会を 目指している。</p>	<p>「おもしろい!」 多量脱炭素 こそいいなあ..</p>	
<p>「家庭」と「業務」 と「運輸」で 減らす</p>	<p>札幌は 家庭・業務・ 運輸の炭素を 減らすことに 取り組む!</p>			

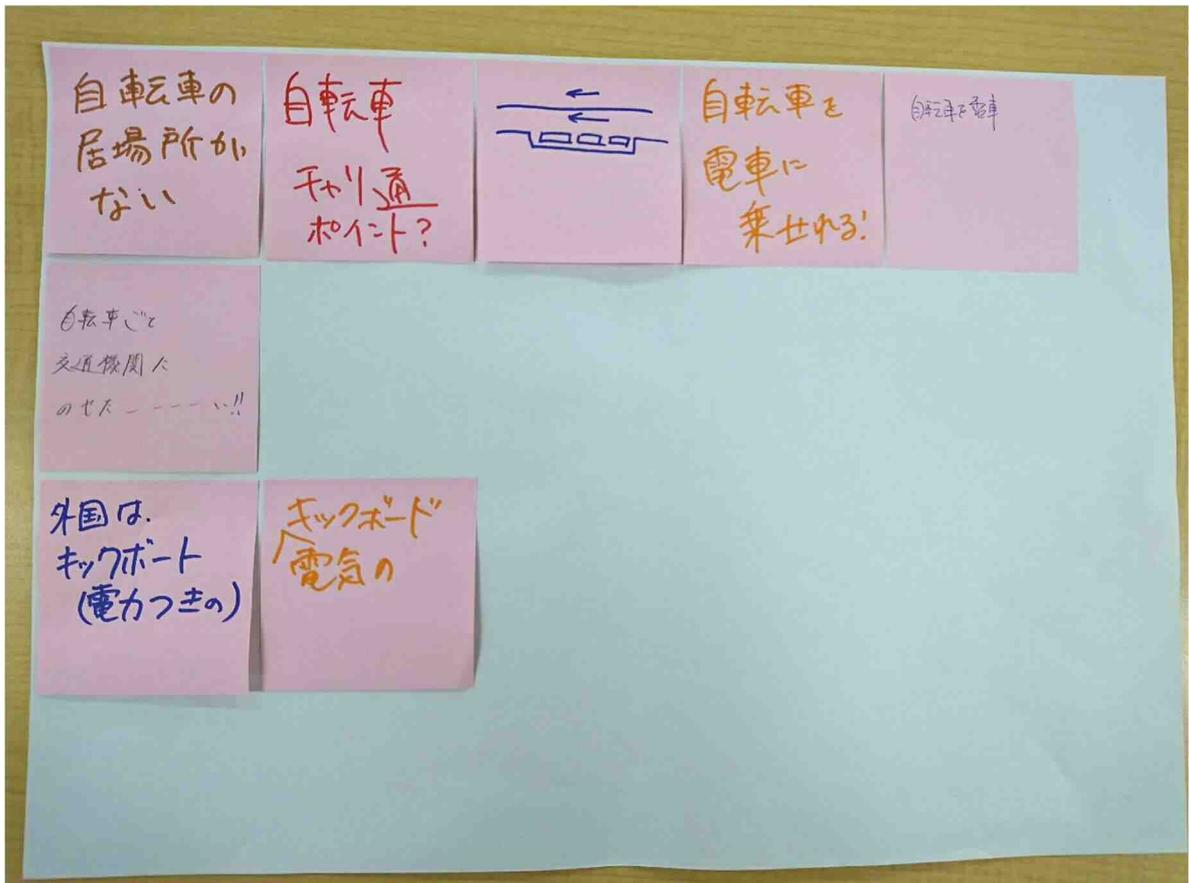
⑥エネルギー、発電について

<p>水力発電を 発達させる →再生エネの 使用率を上げる</p>	<p>・市役所、区役所のZEB化。 ②「再生エネ」の使い方を 広げるための市用にあるよ!!</p> 	<p>小中学校に於いて 再生可能エネルギー(太陽 光パネル)はどのくらい 普及しているの?</p>	<p>再生可能エネルギー も使用する(とりあ つかず)企業への ごほうび</p>
---	---	---	--

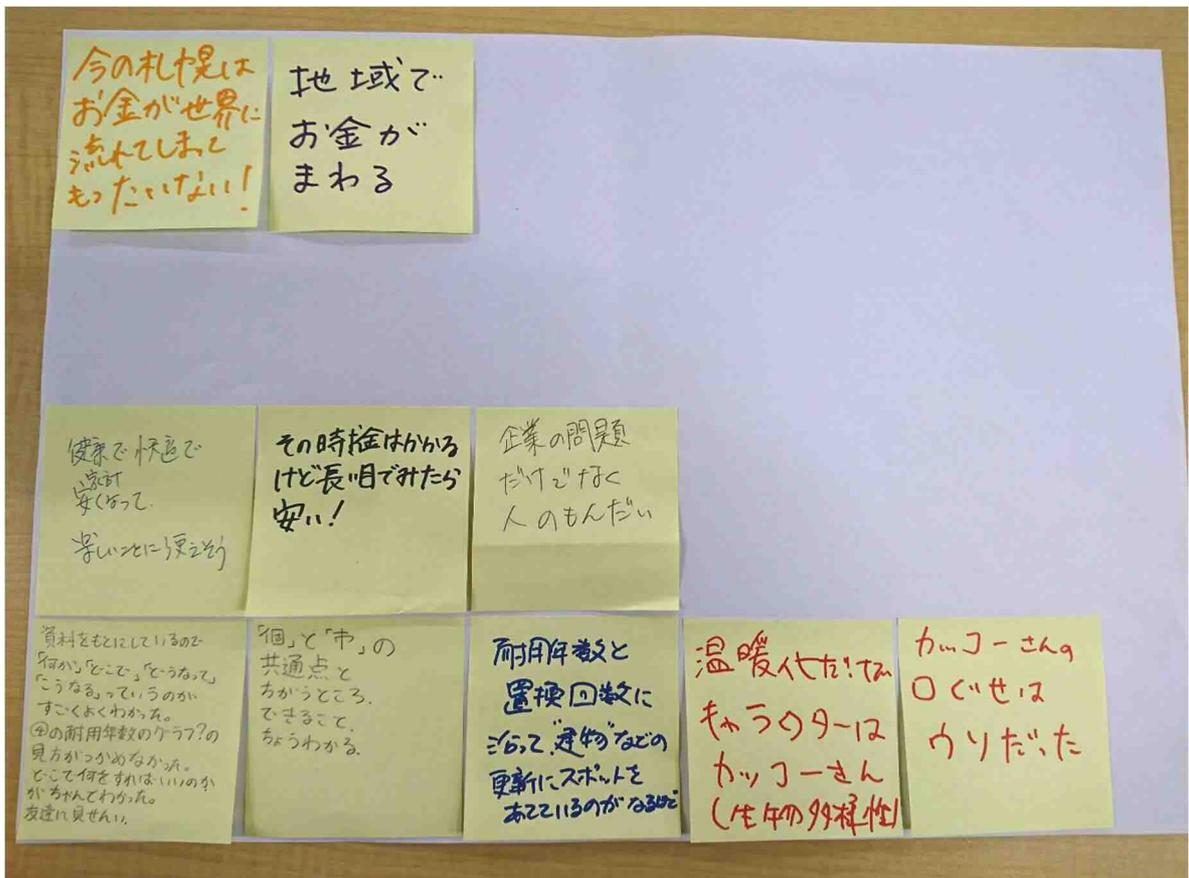


⑦自転車について





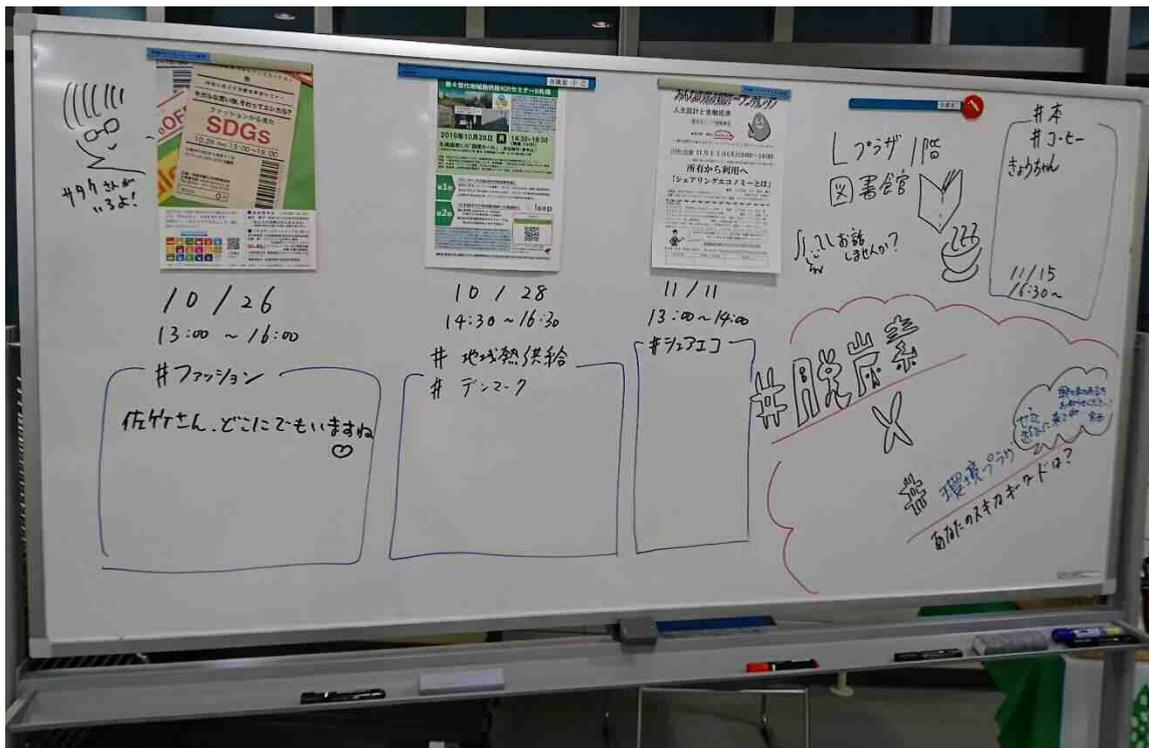
⑧その他



<p>環境負荷低減 アクション</p> <p>↓</p> <p>「地球のため」だけ 取組むことはX かつ良い。おしり は、道や動機を 入れるか。あつて良い</p>	<p>取組の土壌の質 マレゾ、環境X連 1kg分は、すこ!! 速X=緩和。大分判の</p>	<p>環境と経済の両立 日本は少し遅い</p>	<p>札幌市をくぐり 小、中学校のどよみ 再生可能エネルギー 重要? 重要? 重要? 夏は、インセンティブ 夏は、インセンティブ 夏は、インセンティブ EV車の普及を促す</p>	<p>お買物の時の レジ袋!! お水圧の介在、かな by パン</p>
<p>活用型、実用型への移行 車を使わない人の本心</p>	<p><b>ホ テン</b></p>	<p>HEMSは CO2 パート 行かない。</p>	<p>Uber 入らない。</p>	<p>テレワーク 広まるかな</p>
<p>大都市の役割 札幌が動けば 北海道も動く? 平均以上に上る。 リーガール。</p>	<p>通勤方法、通学、通勤 動かない、移動L211 暑い日、大雨の日 あかする!!</p>	<p><b>問題解決 3裏の一体 何解決 LE3カ!!</b></p>	<p>くま組み 乗かたが 楽、合理的か?</p>	<p>インセンティブを 刺激する 手法は、お金?</p>
<p>投資家の話 は身近な話 と結びつかない</p>	<p>人を動かす には、どうするか か?</p>	<p>財源は、 どこから?</p>	<p>雪をとかす なかつたら ....</p>	

<p>CO2 出さばい - 目を食わない日 - 企業への「ほらひ」 - 自転車 ヘルメット BY27</p>	<p><b>歩こう 運動</b></p>	<p>再電源か 再 見ると良い。</p>	<p>電気の 再電源か 再 見ると良い。</p>	<p><b>市も強引 に!!!</b></p>
<p>かわり 太陽光パネル お富やい。</p>	<p><b>ごほうびか ほい!</b></p>			

### 3) 次回のお知らせ



### 4) 会場の様子



## 2-3. 第3回「気候変動に伴う北海道人の実感」

### (1) 開催概要

- ・開催日時 令和元年11月16日(金) 18:30~21:00
- ・会場 札幌エルプラザ 2階 会議室1・2、環境研究室1・2
- ・参加者 25名
- ・テーマ 「気候変動に伴う北海道人の実感」
- ・プログラム

時間	内容	詳細
18:30	1. チェックイン(自己紹介)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介               <ul style="list-style-type: none"> <li>①名前</li> <li>②今日のごきげん</li> </ul> </li> <li>・ダイアログの3つの原理について</li> </ul>
18:50	2. コレクティブ・ストーリー・ハーベスティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>■準備(40分)               <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回までの振り返りと今日のテーマ</li> <li>・動画観覧(The Monkey Business Illusion)                   <ul style="list-style-type: none"> <li>→「問い」によって気づけることや着眼点は変わる</li> </ul> </li> <li>・やり方の主旨と説明</li> <li>・ストーリーテラー(3名)の紹介                   <ul style="list-style-type: none"> <li>→岡崎氏、佐竹氏、川野氏</li> </ul> </li> <li>・問い(テーマ)の説明とグループ分け                   <ul style="list-style-type: none"> <li>→7グループ</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>■ストーリーを聴く(35分)               <ul style="list-style-type: none"> <li>・岡崎氏(13分)+1分深呼吸</li> <li>・佐竹氏(10分)+1分深呼吸</li> <li>・川野氏(10分)</li> </ul> </li> <li>■ストーリーをシェア(40分)               <ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマごとに「聴こえたこと、全体にバックしたいことを相談」</li> <li>・全体共有</li> <li>・テラーから感じたこと等を共有</li> <li>・立会人(反町氏、宮本氏)から、感じたこと等を共有</li> <li>・まとめ</li> </ul> </li> </ul>
20:50	3. まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人のワークシートに記入</li> <li>・次回のお知らせ</li> </ul>
21:00	終了	

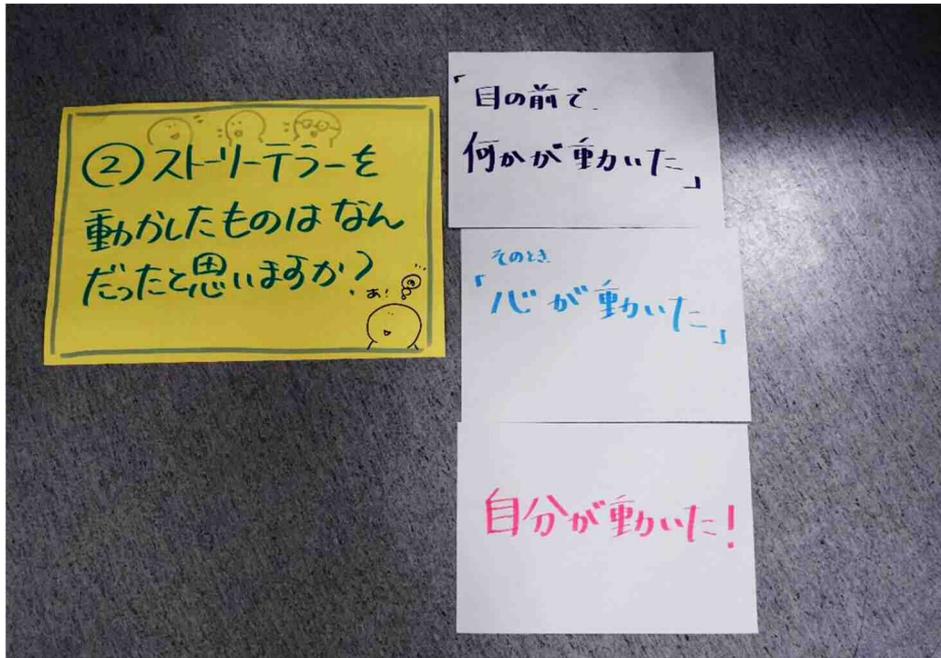




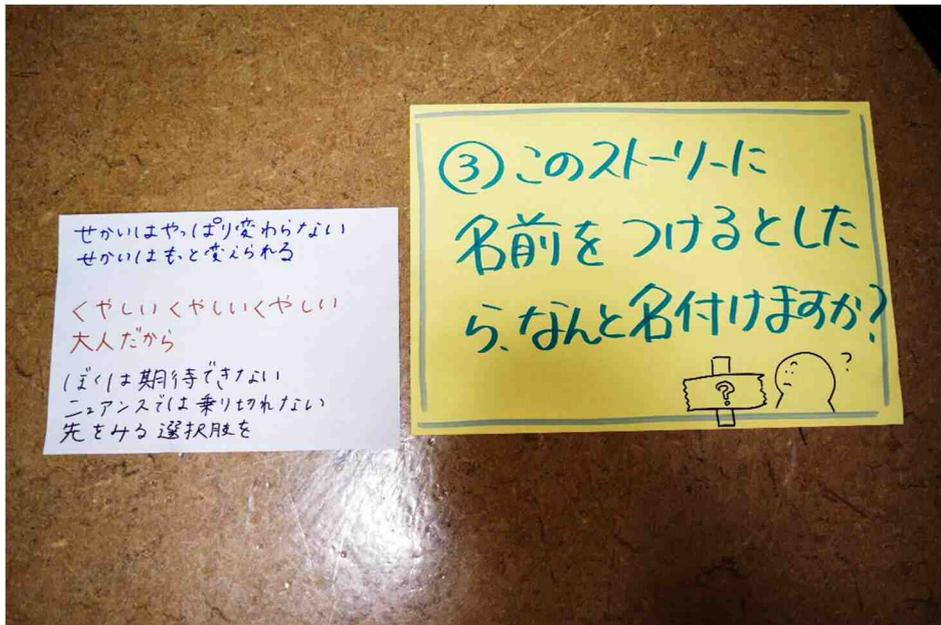
2) グループワークで話し合われた結果

①ナラティブの流れを記録する人…グラフィッカーの2名

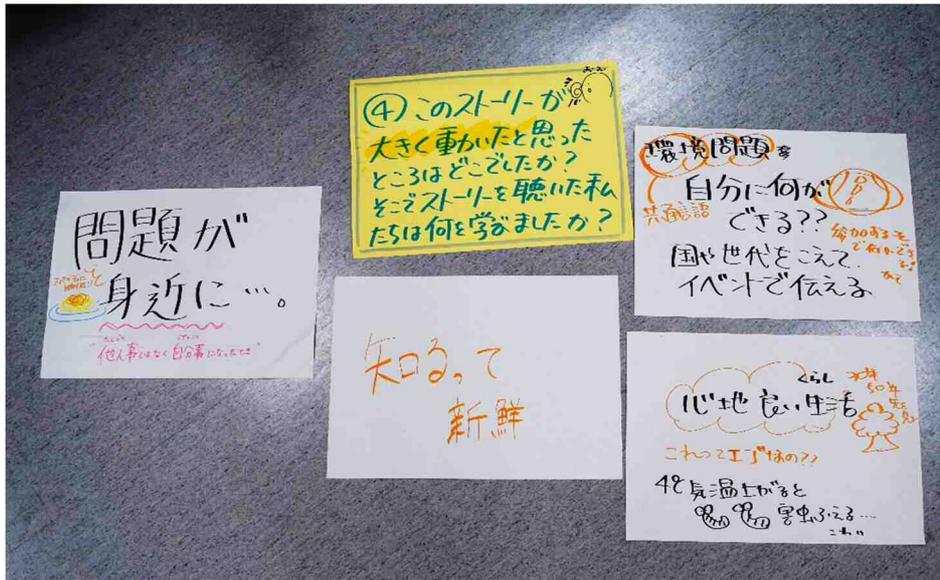
②ストーリーテラーを動かしたものはなんだったと思いますか。



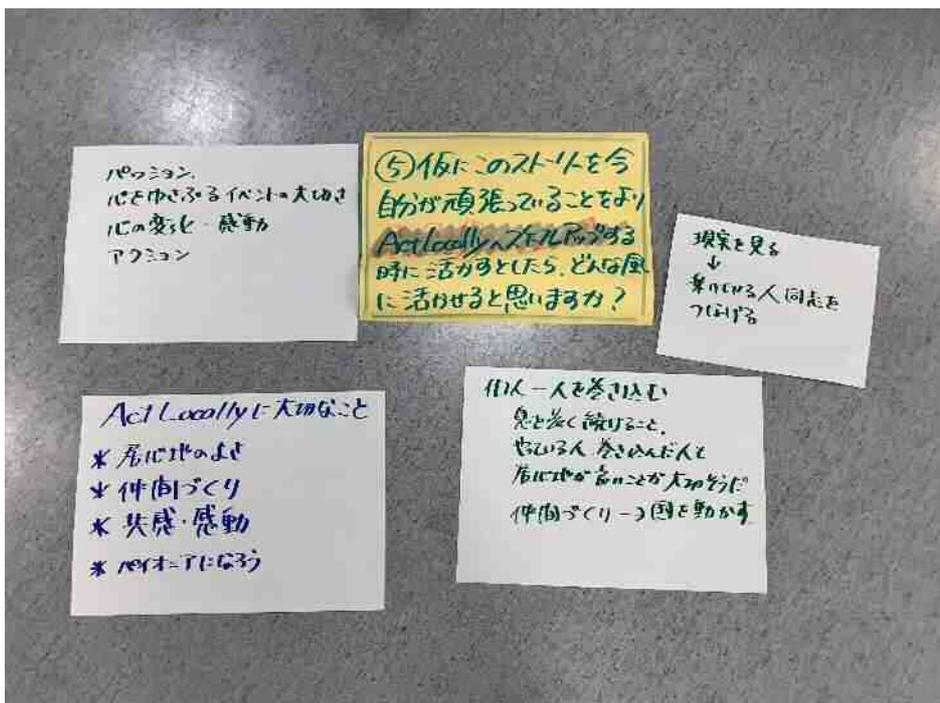
③このストーリーに名前を付けるとしたら、なんと名付けますか。



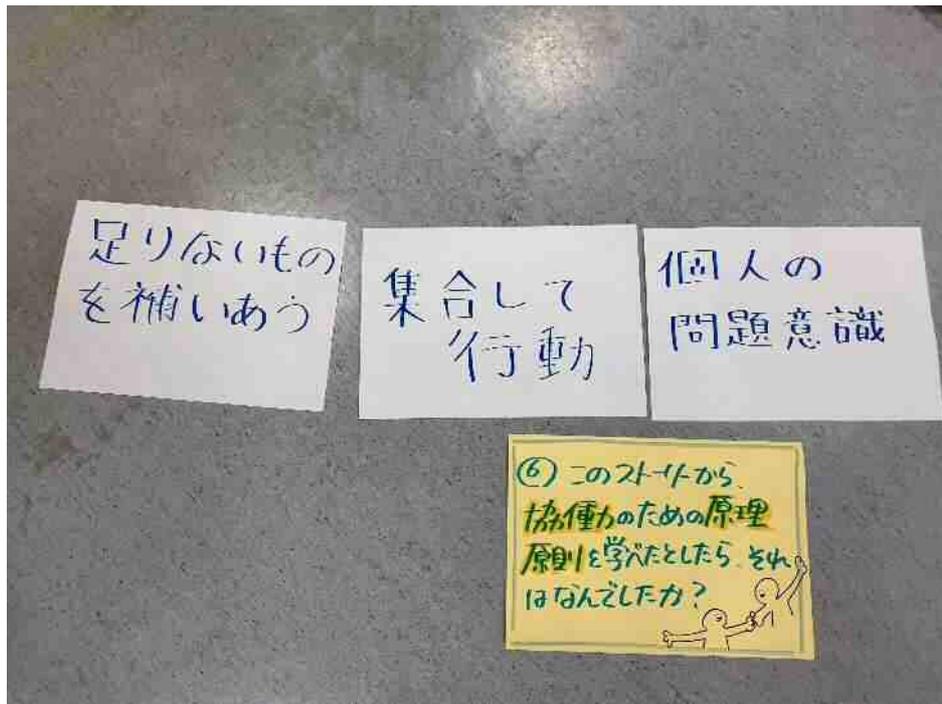
④このストーリーが大きく動いたと思ったところはどこでしたか。そこでストーリーを聞いた私たちは何を学びましたか。



⑤仮にこのストーリーを、今自分が頑張っていることをより 'Act Locally' ヘスケールアップする時に活かすとしたら、どんな風に活かせると思いますか。



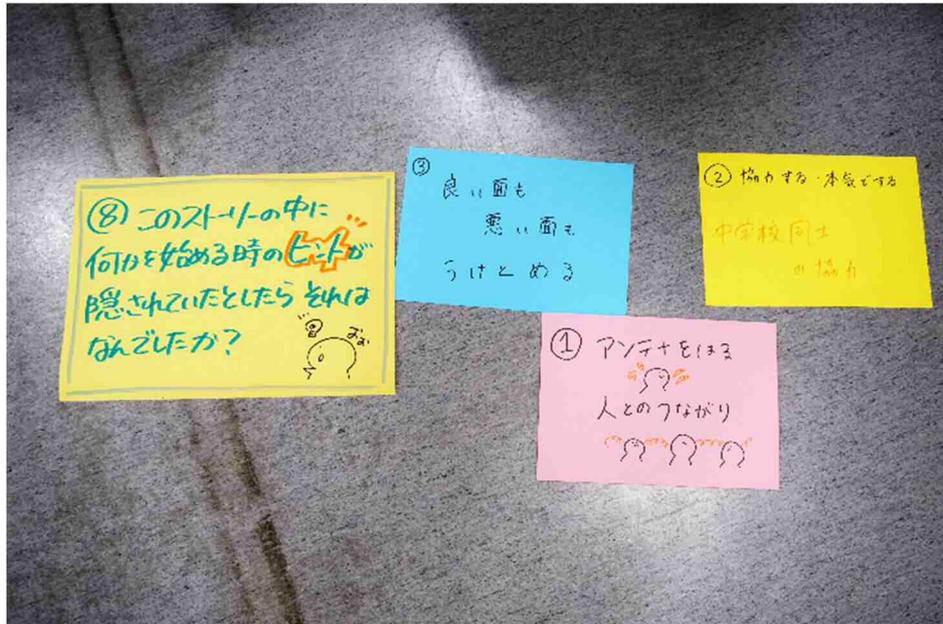
⑥このストーリーから、協働のための原理原則を学べたとしたら、それはなんでしたか。



⑦このストーリーの中で、「ひとり」の強さと「みんな」の強さについて語られていましたか。もしあったとしたら、それはなんでしたか。

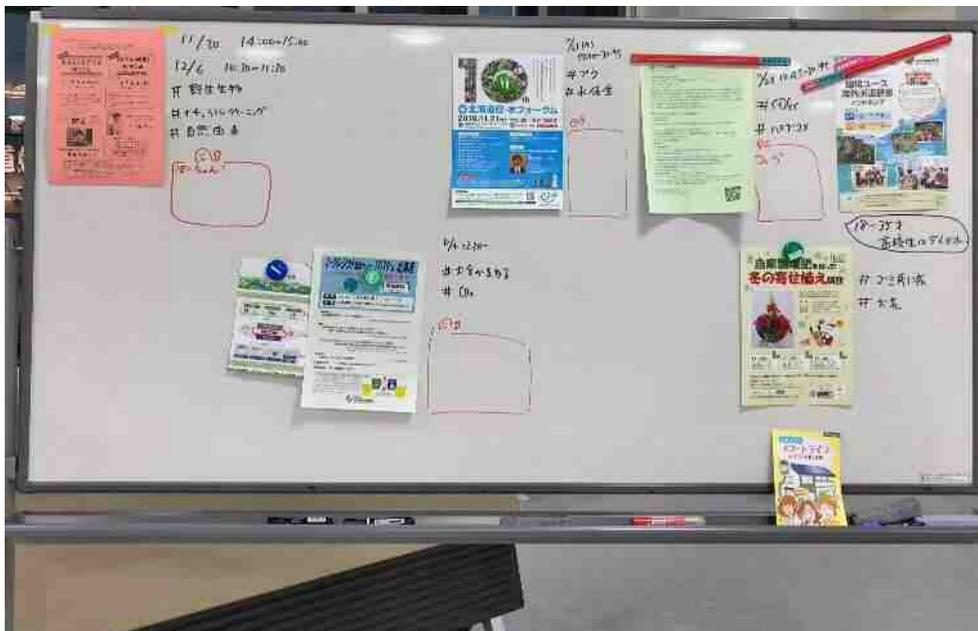


⑧このストーリーの中に、何かを始める時のヒントが隠されていたとしたらそれはなんでしたか。



⑨このストーリーの立会人

3) 次回のお知らせ





#### 4) 会場の様子



## 2-4. 第4回「気候変動って、意外とフクザツ」

### (1) 開催概要

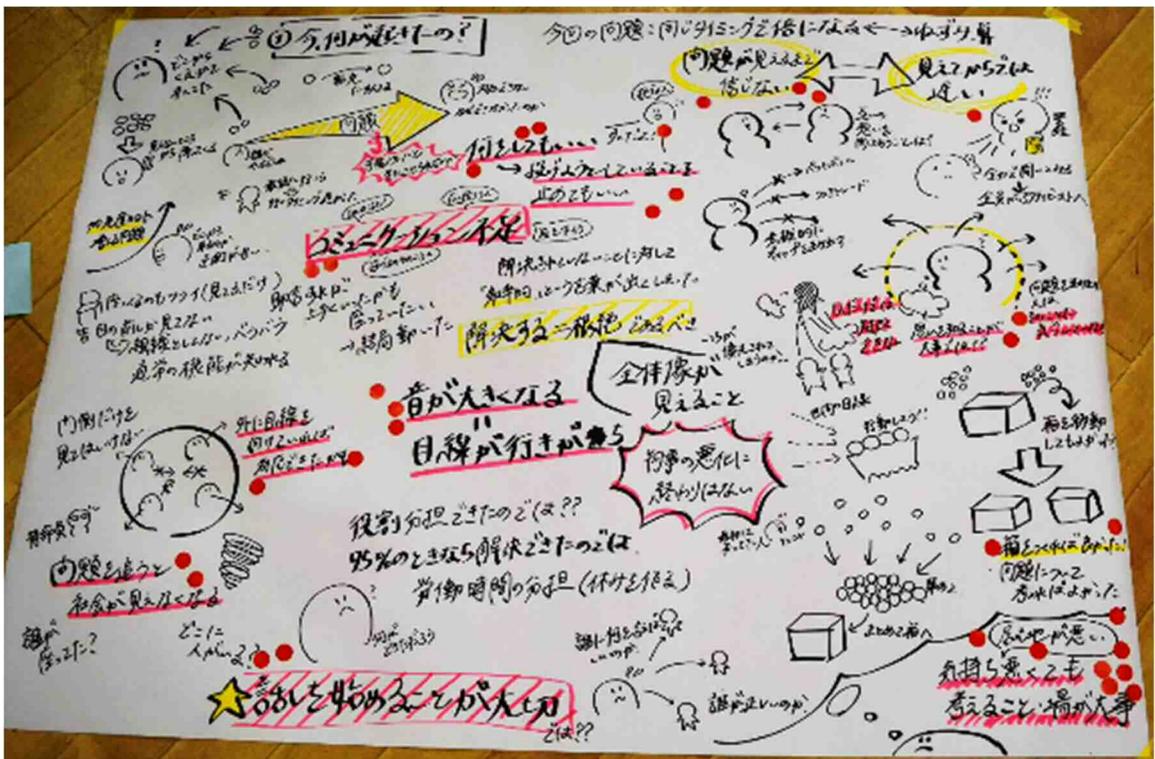
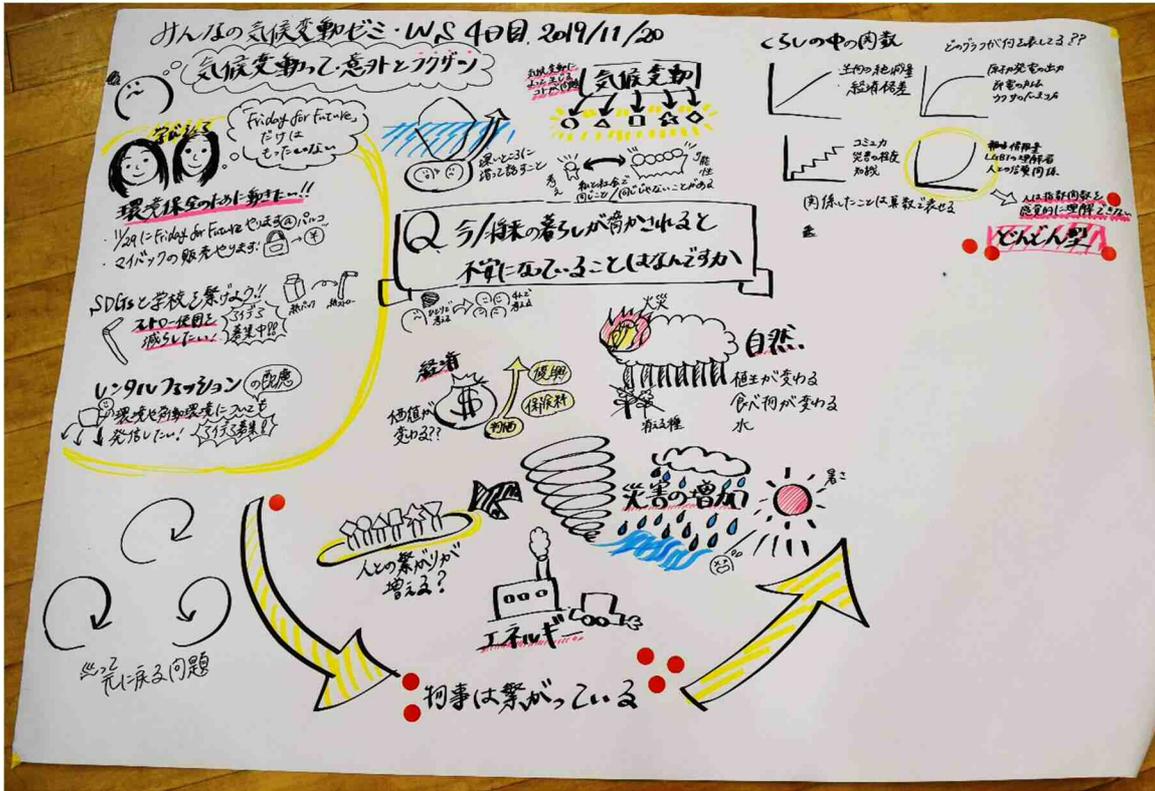
- ・開催日時 令和元年 11月 21日 (木) 18:30~21:00
- ・会場 札幌エルプラザ 3階 ホール
- ・参加者 23名
- ・テーマ 「気候変動って、意外とフクザツ」
- ・プログラム

時間	内容	詳細
18:30	1. チェックイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1週間で学んだことを発表               <ul style="list-style-type: none"> <li>①北星学園女子高校 (瀬戸さん、堀江さんより)                   <ul style="list-style-type: none"> <li>→Fridays for Futre について</li> </ul> </li> <li>②札幌開成中等教育学校 (清水さん)                   <ul style="list-style-type: none"> <li>→給食の牛乳について</li> </ul> </li> <li>③植田さん、佐竹さんより</li> </ul> </li> <li>・ダイアログの3つの原理について</li> <li>・自己紹介               <ul style="list-style-type: none"> <li>①名前</li> <li>②今日のごきげん</li> </ul> </li> </ul>
18:50	2. 気候変動と暮らしの不安	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気候変動に関する暮らしの不安               <ul style="list-style-type: none"> <li>→個人ワーク (4色付箋紙に書く作業)</li> <li>→4人1組のグループで共有</li> </ul> </li> <li>・暮らしの変化の形               <ul style="list-style-type: none"> <li>→暮らしの中の関数シートに書く作業</li> <li>→お隣さんと共有</li> <li>→どんだん型の説明</li> </ul> </li> </ul>
19:30	休憩	
19:40	3. どんだん型を体験する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明</li> <li>・体験 (10分)</li> <li>・サークルでの対話               <ul style="list-style-type: none"> <li>①私たちのまち、そして私たちに何が起こったのでしょうか</li> <li>②どんだん型に対処する難しさはどこにありましたか</li> <li>③どんだん型に対処するには、どうしたらいいのでしょうか</li> </ul> </li> <li>・気候変動とどんだん型</li> <li>・まとめ</li> </ul>
20:35	4. まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グラフィッカーより感じたことを共有</li> <li>・グラフィックレコーディングの模造紙にシール投票 (赤:話してよかったと思う点を一人2枚)</li> <li>・個人のワークシートに記入</li> <li>・次回のお知らせ</li> </ul>
21:00	終了	

(2) 開催結果

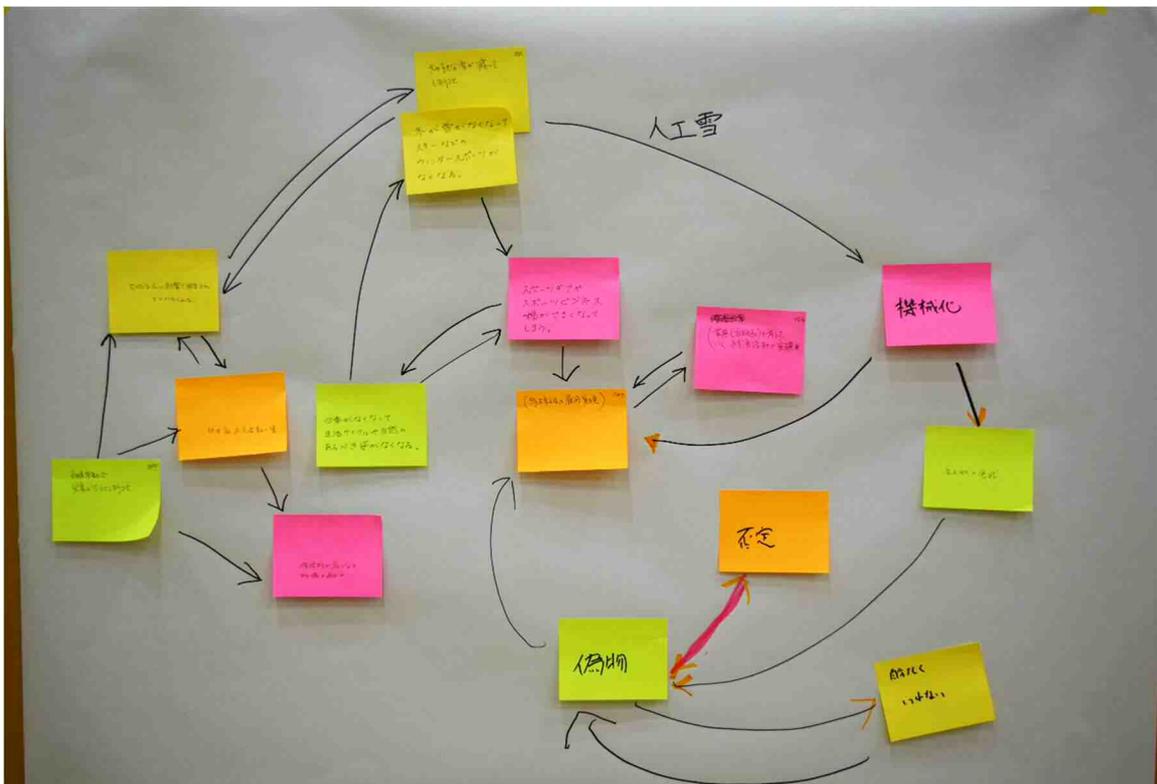
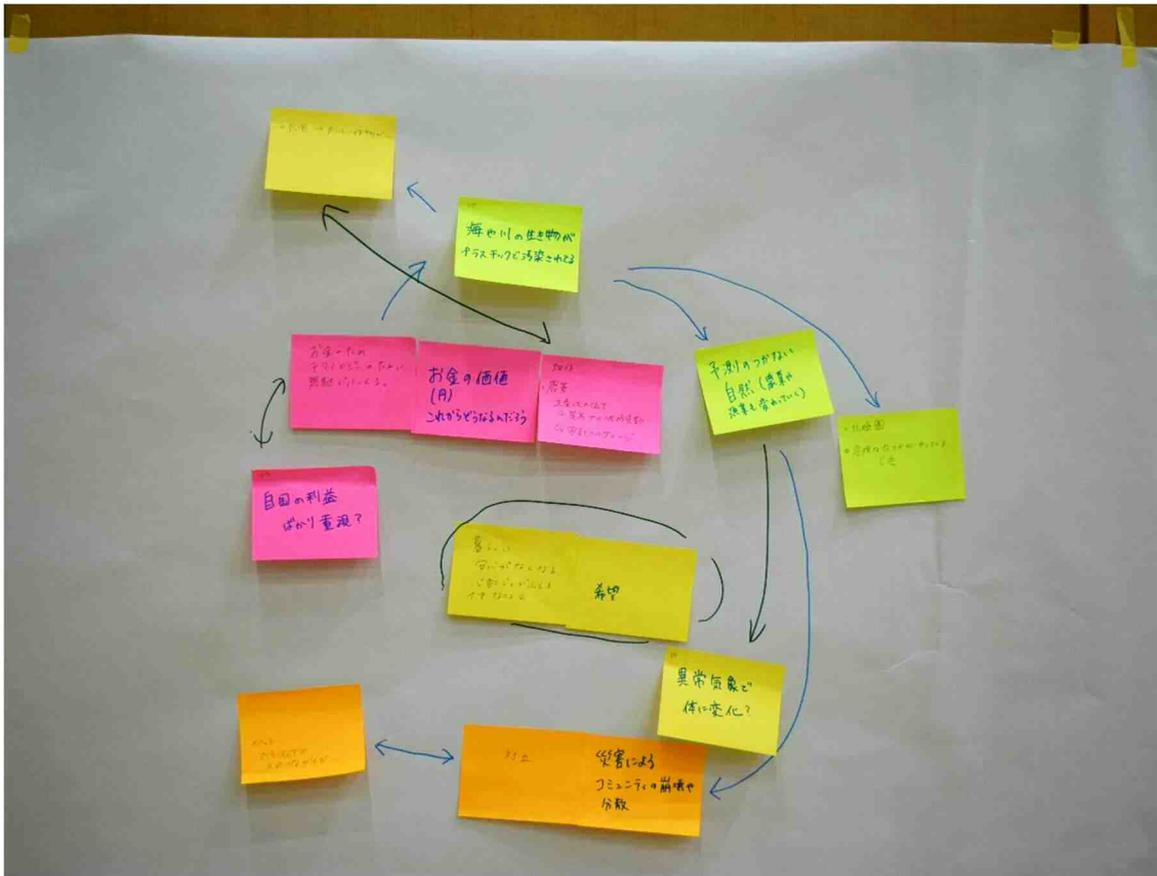
1) ファシリテーショングラフィック

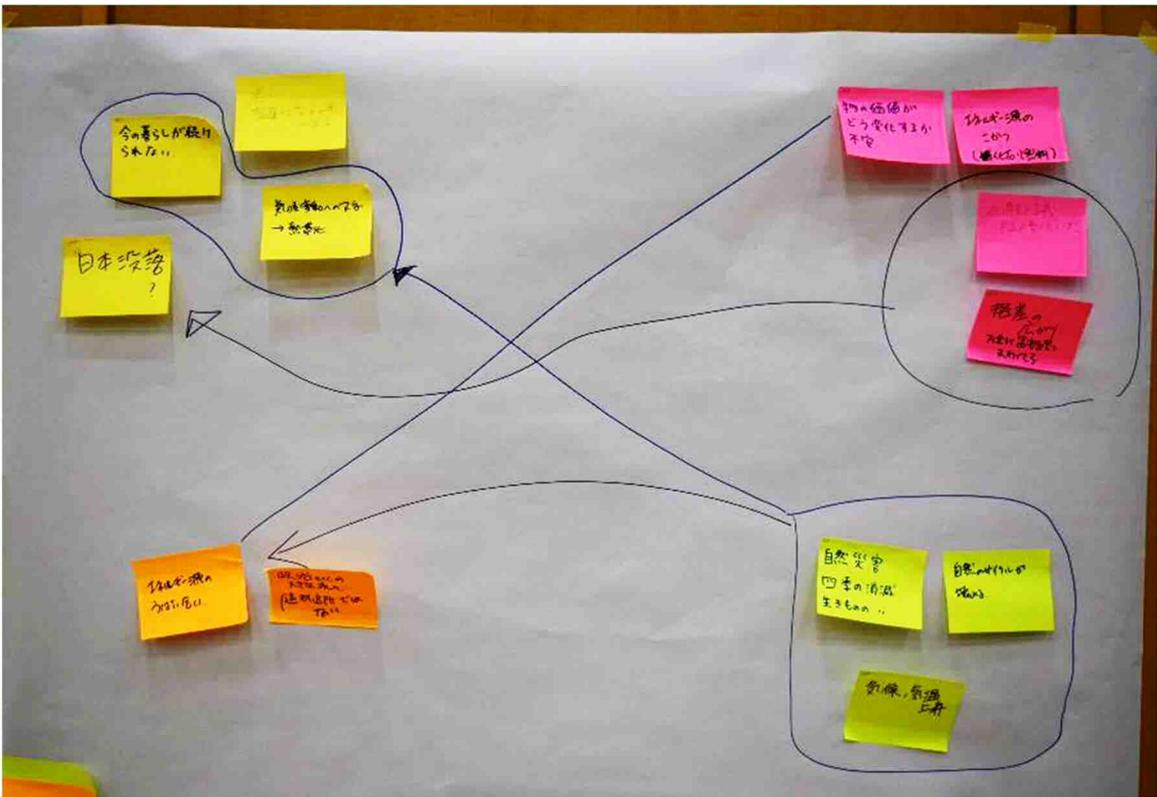
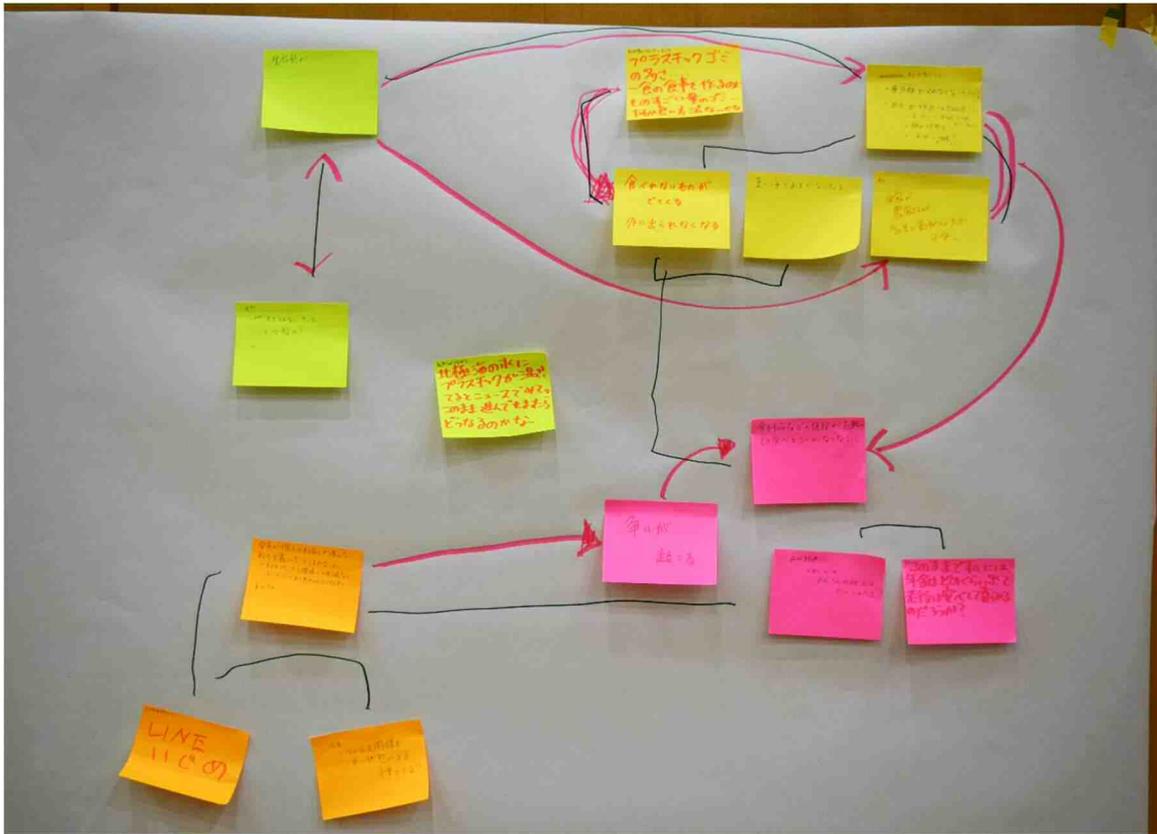
①三部 真優氏

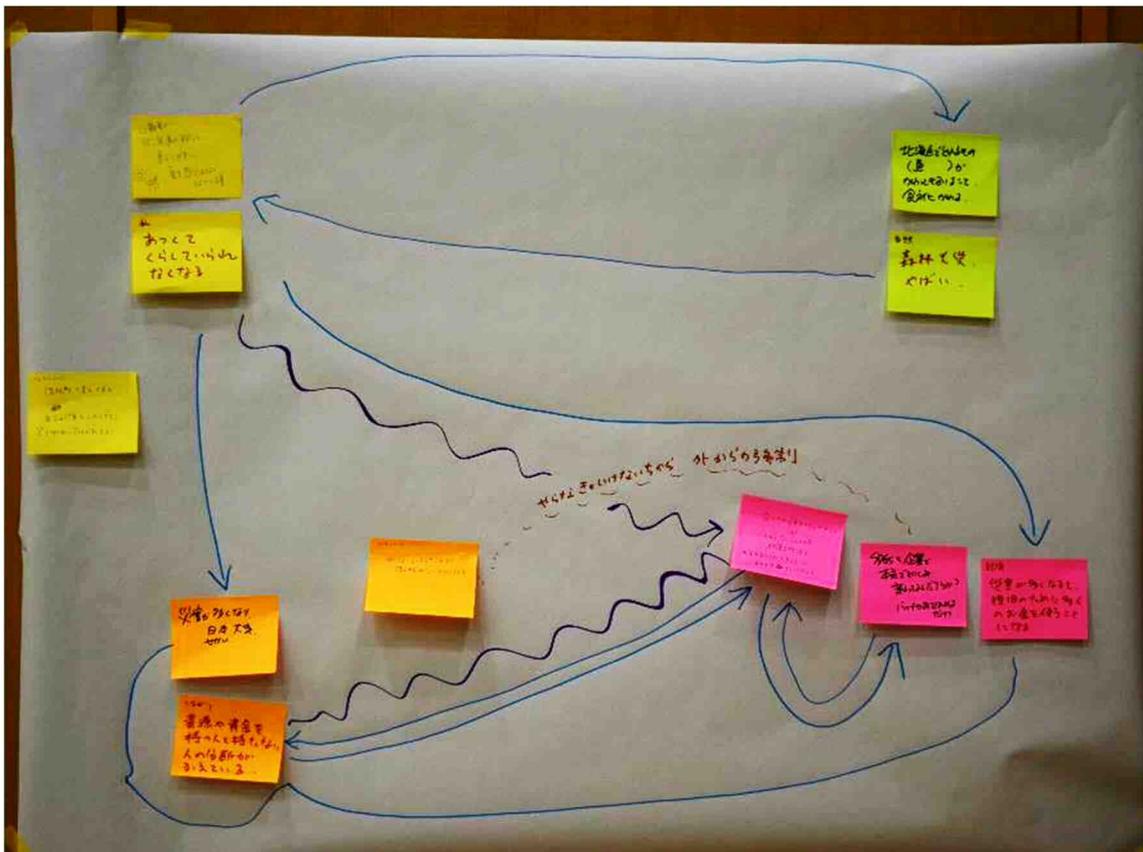
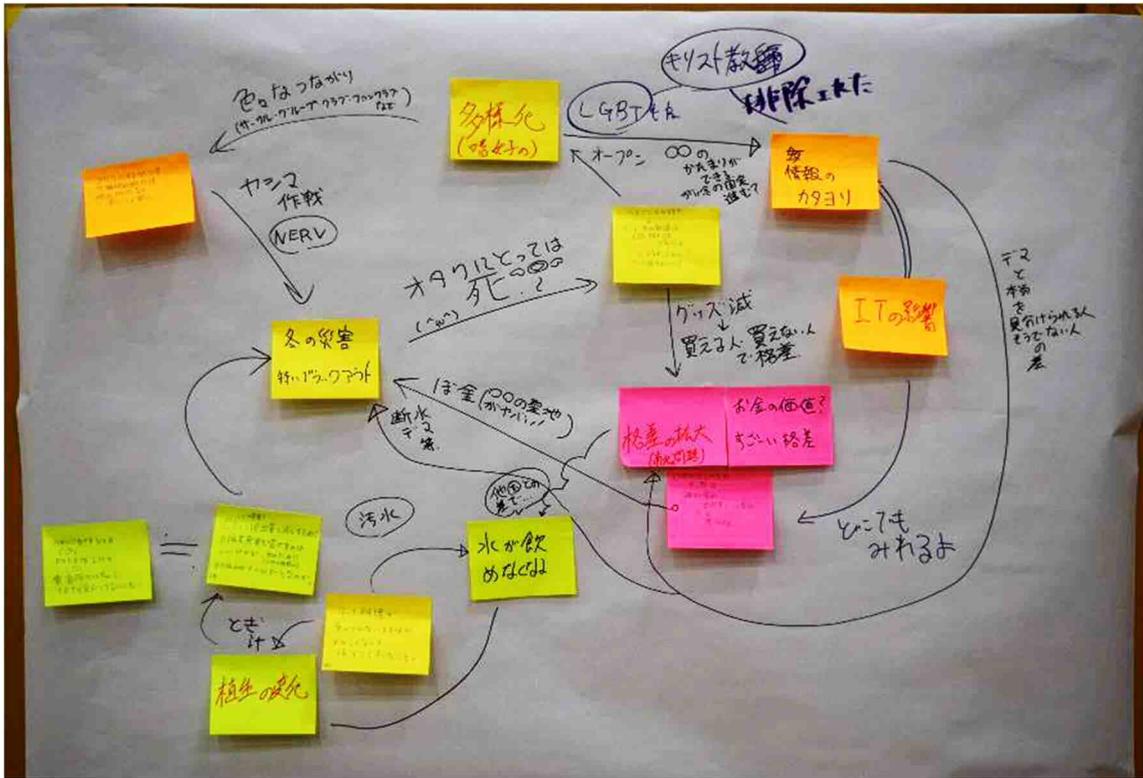


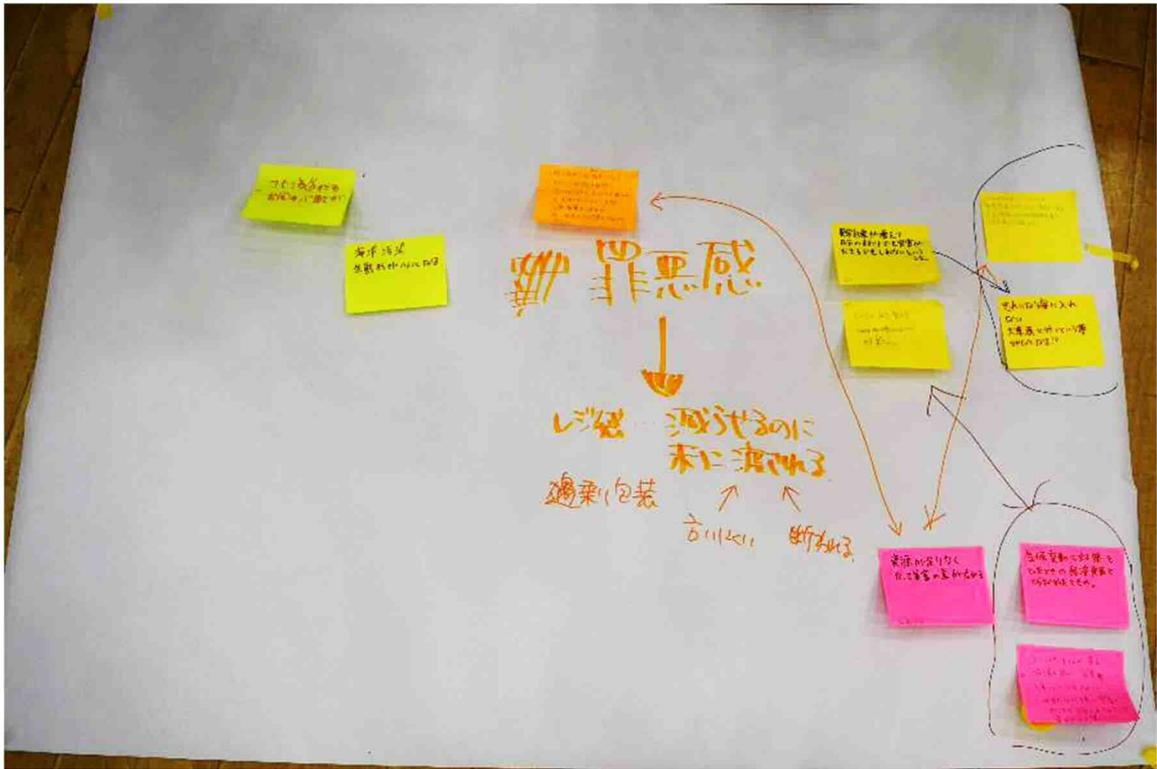


## 2) グループワークで話し合われた結果



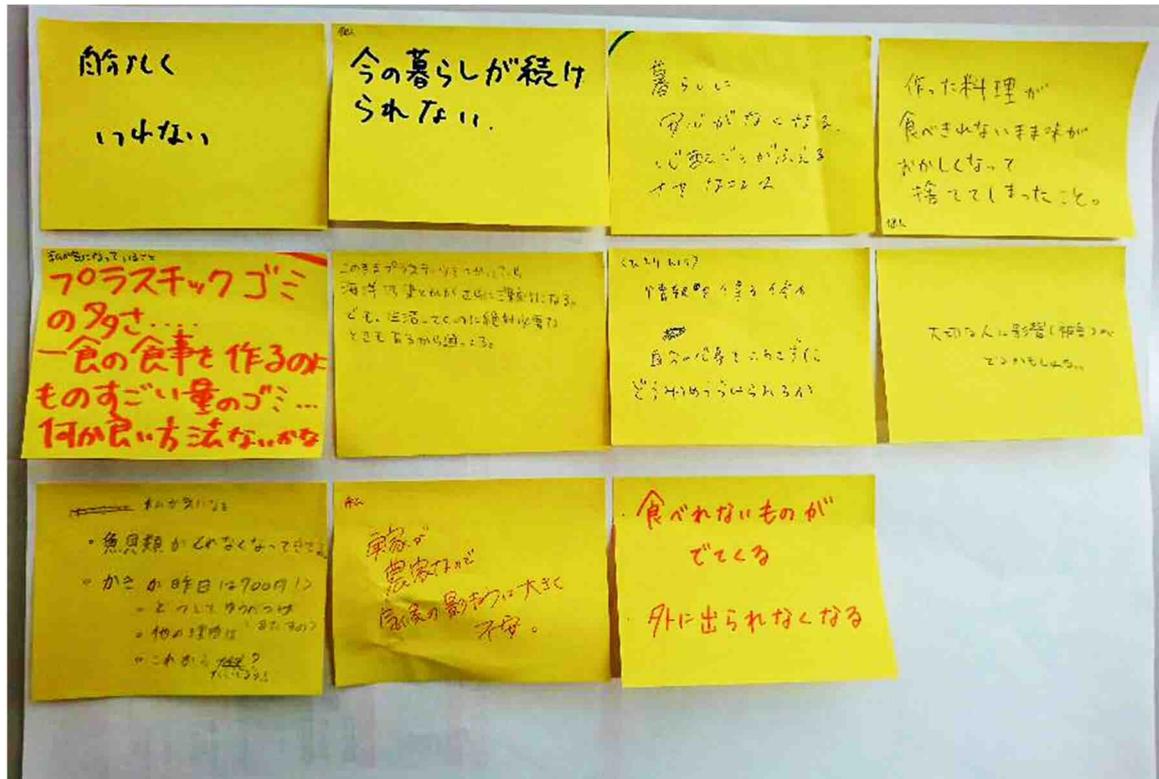
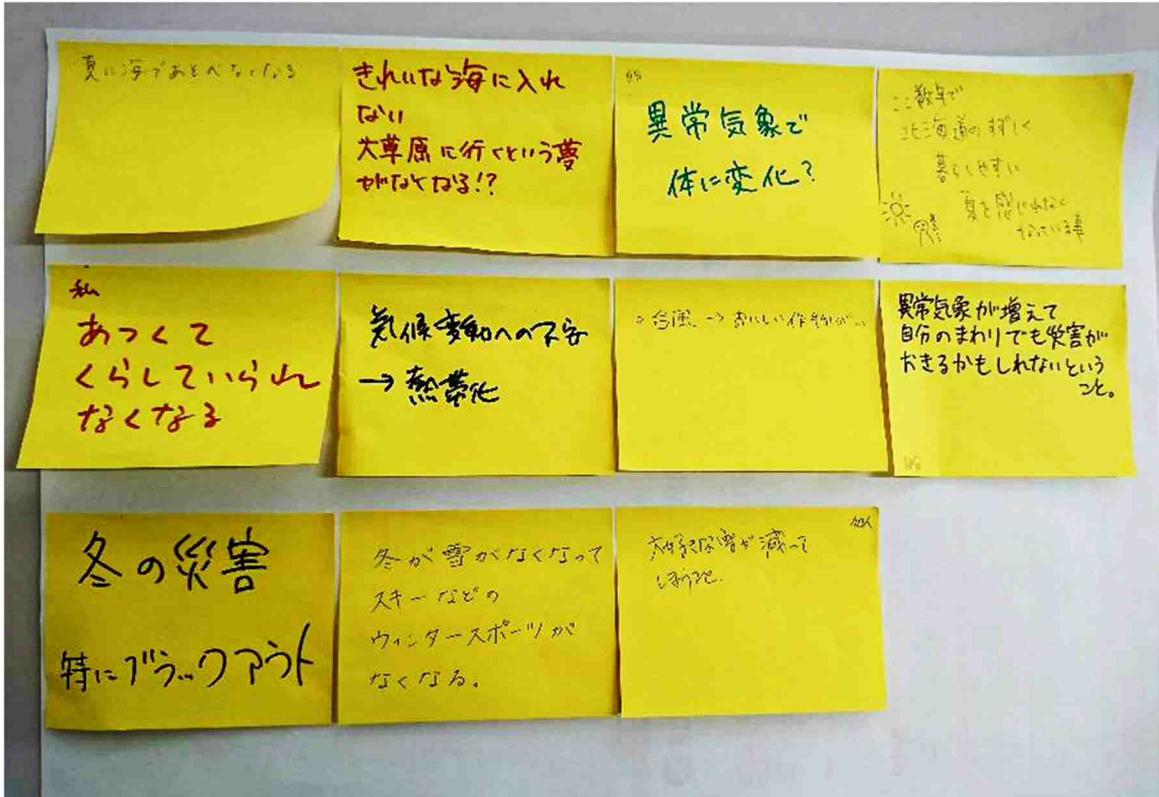






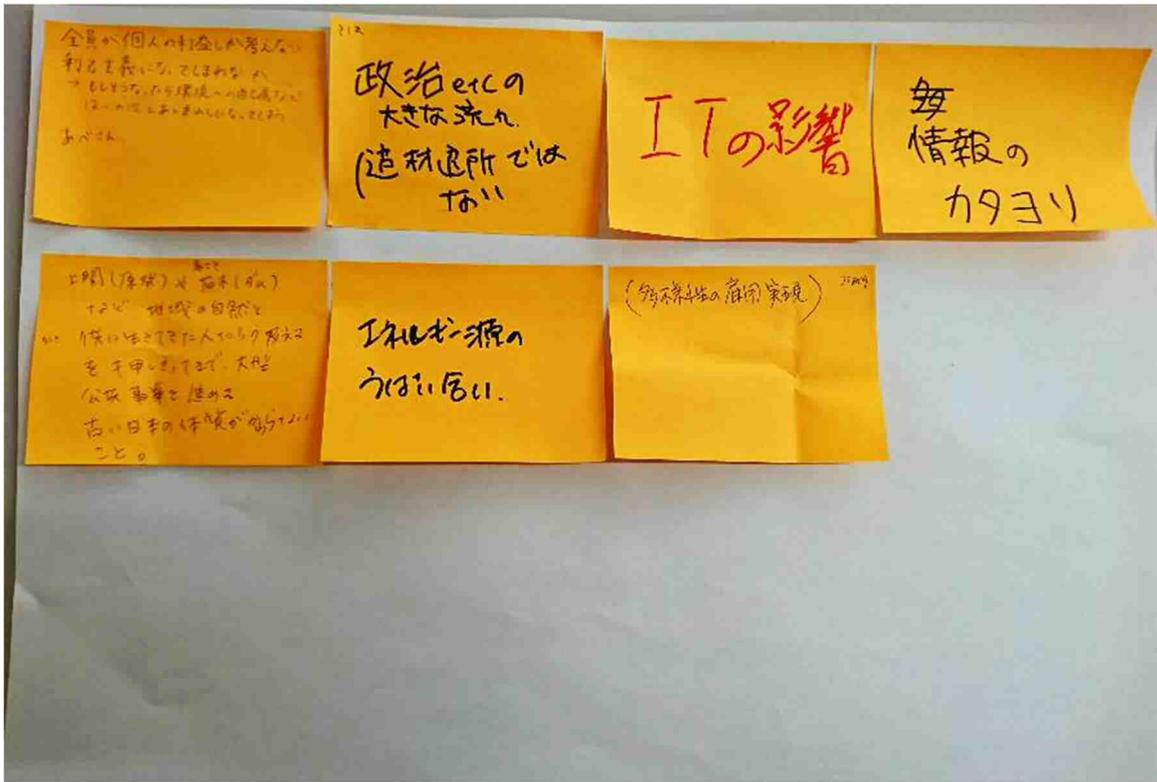
3) 付箋紙を色別にまとめたもの

①ひとりひとりの幸せ

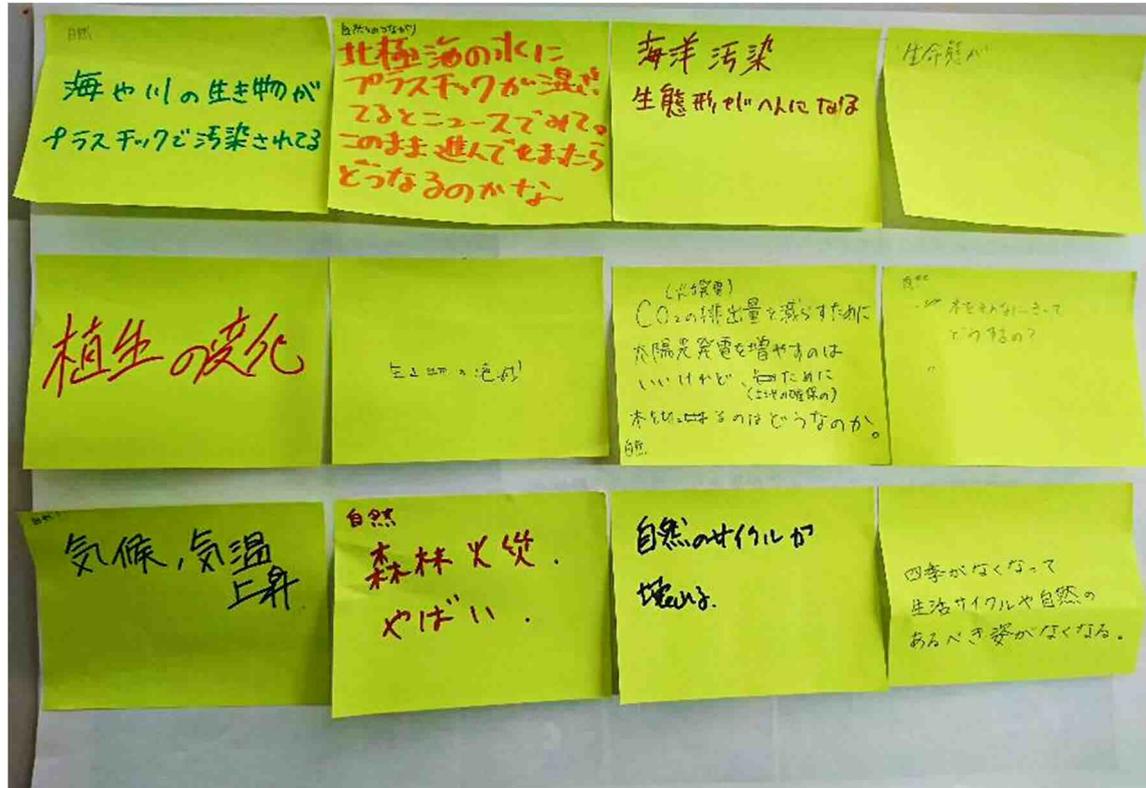


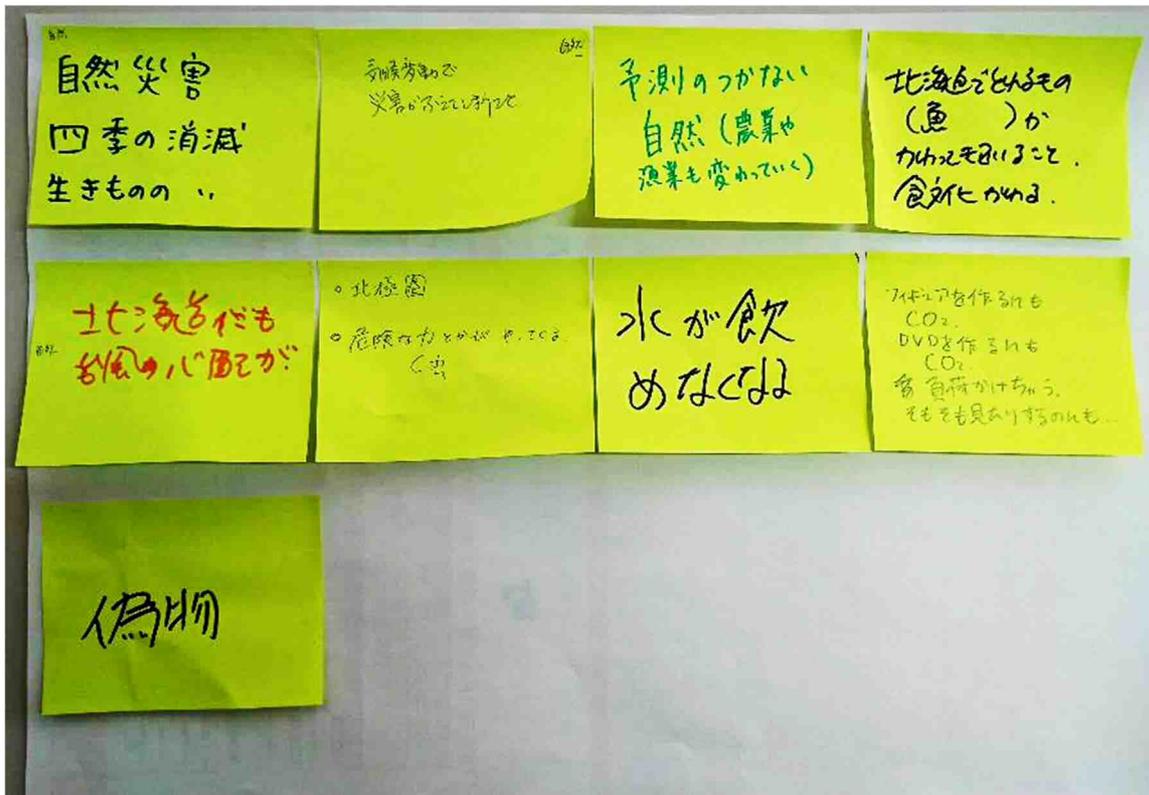




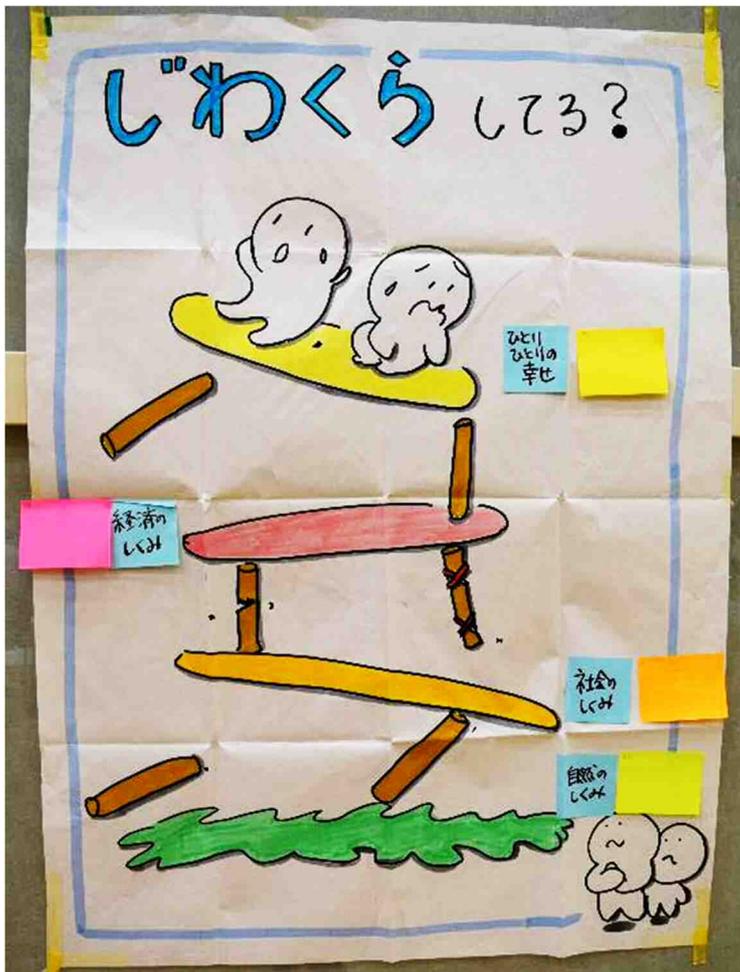


④自然のしくみ

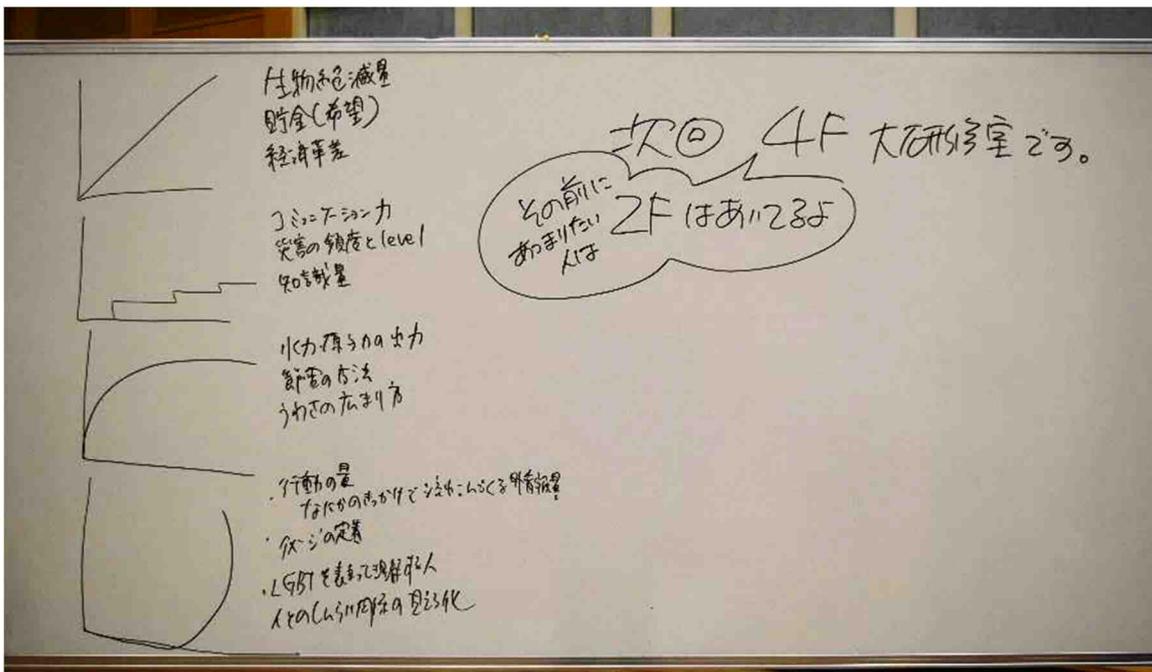




4) 資料等



5) 次回のお知らせ



6) 会場の様子

